

日本の窓口 Gateway to Japan Penduan Belajar Di Jepang 2019

PERSADA (インドネシア元日本留学生協会)

PERSADA (インドネシア元日本留学生協会) は、1963 年 7 月 5 日に設立され、日本で学んだ元留学生および元研修生のための非政党・非営利組織です。現在、約 15,000 人に及ぶ元留学生や元研修生がインドネシア各地にいます。

日本で学ぶインドネシアの若者たちの歴史は、戦前 1933 年、7 人という少人数のインドネシアの若者たちが私費で日本へ留学したことから始まりました。そして、日本による統治期であった 1942 年— 1943 年になって初めて、80 人ものインドネシア人学生が日本で学ぶために派遣されました。インドネシア人学生の日本への派遣は、インドネシア政府、日本政府、その他の奨学制度を通じてインドネシア独立後も続きました。ピークは、インドネシア人学生および研修生の派遣が 1,000 人に達した 1960 年でした。

日本の文部科学省の統計によると、現在、日本に留学するインドネシア人学生は 5,495 人に上るとされています。

日本に留学していたとき、インドネシア人学生や研修生らは、在日インドネシア留学生協会 (PPI : Persatuan Pelajar Indonesia di Jepang) を結成しました。そして、インドネシアへ帰国したこれらの PPI 元会員たちこそが、1963 年に設立された PERSADA の母体となりました。1986 年には、PERSADA が中心となり、元日本留学生によって設立された世界で唯一の大学であるダルマプルサダ大学が創立されました。

PERSADA は、ジャカルタに本部を置き、インドネシア全土に 16 の支部、日本に代表部があります。住所は、ダルマプルサダ大学の本部オフィスと同じで、東ジャカルタ、Duren Sawit, Pondok Kelapa, Jalan Taman Malaka Selatan です。

PERSADA (インドネシア元日本留学生協会)

会長 ラフマツト・ゴーベル



“GATE WAY TO JAPAN “ の本の出版について

元日本留学生として、日本の教育、特に高等教育についての情報を取りまとめた「GATE WAY TO JAPAN ——日本留学案内」の出版を大変嬉しく思います。

質の高い良い教育は、優れた人的資源を確保する上でも重要な要素です。グローバル化と自由貿易時代において、良い教育無しでは、国は人的資源競争で取り残されてしまうでしょう。

日本は、開国とアメリカやヨーロッパの大学への留学生の派遣を始めた 1986 年の明治維新からの長い間にわたる勤労により高い技術力を生み出し、それによって先進国になりました。

近年、日本の高等教育機関は、私立・国立問わず、世界レベルのクオリティを有しており、インドネシアを含む様々な国からの数万人の留学生たちが学ぶ場となっています。日本の文部科学省の統計によると、近年、インドネシアからの留学生は 5,500 人以上で、その数は毎年増加しています。

1933 年より、私費で日本に留学するインドネシア人学生は十数人いました。1942 年以降には、インドネシアにおける日本の統治政府の奨学制度により学生の日本への派遣は増加しました。

インドネシアの独立後も留学生派遣は続き、インドネシア政府および日本政府、またはその他の奨学制度を通じて、数百人の学生と研修生らが日本へ渡りました。

海外の中でも特に日本で学ぶことを希望する今のインドネシアの若い世代にとって、日本の高等教育機関のプログラムは、私立・国立を問わず躊躇する必要もないほどに良いクオリティです。

日本で学ぶということは、質の良い高等教育機関にて知識を得るだけでなく、規律と職業倫理を尊ぶ日本人の伝統、慣習、文化から学べるという貴重な経験を得ることであります。

本書籍が、桜の国、日本への留学を希望するインドネシアの学生たちにとって、有用な手引書になることを期待しています。

一般財団法人日本インドネシア協会

会長 福田 康夫



この本が日本留学の橋渡しとなることを願います

日本インドネシア協会は、日本とインドネシア間の友好親善、文化交流に寄与することを目的として活動を行っております。

2018年は日本とインドネシアの国交樹立60周年という節目の年にあたります。

本協会も設立60周年を迎えました。日本では60歳の誕生日を還暦（KANREKI）と言い、新しい気持ちでさらに頑張るという意味を込めた特別な年にあたります。日本とインドネシア両国においても、気持ちも新たに次の時代に向かって、より一層の信頼関係と絆を深めることができればと思っております。

私は2007年と2016年の2度、ダルマ・プルサダ大学を訪問いたしました。同大学は、かつて日本へ留学した経験をもつ元留学生が主体となり設立された世界でも稀有な大学です。大学設立以来、教育の柱である日本語教育に力を入れてきましたが、近年は日本の大学などと協力・連携し、日本語教育の一層の充実を図ると共に、日系企業の協力の下、工学部のカリキュラムを充実させるなど人材育成を図っておられる事に大変意を強くしております。まさに日本とインドネシア両国の架け橋とも言える象徴的な大学です。

そうしたPERSADA（インドネシア元日本留学生協会）およびダルマ・プルサダ大学の皆さんの熱意により刊行された『日本の窓口[®] 日本留学案内』が、一人でも多くの日本留学を志す学生の皆さんの手に届き、日本への留学の橋渡しとなることを願ってやみません。

駐インドネシア日本国大使

石井 正文



留学を通じて「共に働き」「共に前進」できる関係を

インドネシア元日本留学生協会(PERSADA)設立55周年、ダルマプルサダ大学創立32周年、誠におめでとうございます。

本年、日本とインドネシアは国交樹立60周年を迎えています。この60年の間、インドネシアから、多くの学生が日本に留学しました。帰国後、元日本留学生の皆さまはインドネシアの発展のみならず、日本インドネシア関係の発展にも多大な貢献をしてこられました。日本とインドネシアの強固な関係は、両国を良く理解した多くの方々の努力の賜です。とりわけ、元日本留学生たちで組織されたPERSADAと、ダルマプルサダ大学は大きな役割を果たしておられます。日本大使館を代表して感謝申し上げます。

そのPERSADAとダルマプルサダ大学が発行する『日本の窓口® 日本留学案内』が本年も発刊されることとなりました。より多くのインドネシアの方々に日本で学んでいただけるよう、本書が「日本で学びたい」というインドネシアの学生たちに、必要かつ正確な情報を提供し、日本留学に向けて学生達の背中を押してくれることを願っています。

インドネシアから日本へ、日本からインドネシアへ。留学生交流の活発化により、両国の将来を担う学生間で相互理解がますます深まることを期待しています。両国が「共に働き」「共に前進する」ことのできる関係になるためには、両国間の深い相互理解がなにより重要です。日本大使館も留学生交流を促進するため積極的に協力してまいります。皆さまのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

一般社団法人国際人流振興協会

会長 堀 道夫



日本への留学を希望する皆さんへ

私ども国際人流振興協会は、国際的な人的交流を促進するために留学に関する情報提供や人材採用支援、また観光事業も含めてインバウンド、アウトバウンド双方に関わる事業を展開しております。そうした事業の一環としまして、かねてより交流を深めてまいりました PERSADA（インドネシア元日本留学生協会）、およびダルマプルサダ大学と共同で『日本留学案内』を2016年から作成しています。今年で3回目の発行となりますが、ご協力をいただきました関係者の皆様には、深く感謝申し上げます。

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を2年後に控えていることもあって、日本を訪れる外国人の数は過去最高を更新しています。留学や就労のために日本に滞在する外国人の数も年々増え続け、生活の利便性を高めるための取り組みが日本各地で進められています。街中や交通機関における外国語表記はもちろんのこと、インドネシアの皆さんにとって重要なハラルに対応した飲食店も急速にその数を増やしています。

インドネシアから日本に留学する人もこの5年間で倍増し、2017年は約5,500人となっています。しかしインドネシア国内には約75万人の日本語学習者(2015年※国際交流基金調べ)がいると言われておりますから、今後、日本に留学する人はまだまだ増えることでしょう。

この『日本留学案内』は日本語を学ぶ皆さん、日本への留学を希望する皆さん、将来日本での就職を目指す皆さんたちに、正確で役に立つ情報を届けるために制作されました。この本が、まさに皆さんにとって「日本の窓口」となり、お役に立てることを願っています。

日本私立大学団体連合会 国際交流委員会

委員長 森田 嘉一



日本で学び、インドネシアの飛躍に貢献してください

この度、「日本の窓口・日本留学案内 2019」が刊行することとなりました。

日本私立大学団体連合会は、2つの私立大学の団体に所属する、北は北海道、南は沖縄に至る日本全国の530大学により構成され、1984年の設立以来、国際交流委員会の下、私学における国際交流事業の充実・強化を推進してまいりました。学生の8割が在籍している日本の私立大学は、昨今の変性著しい社会情勢に呼応しながらも、建学の精神を礎とする確固とした、かつ、特色ある教育を行い、多様な展開をかけています。日本の現在の発展は、社会に分厚い中間層が形成されたことに因りますが、この層を輩出したのは日本の私立大学であり、私立大学で学ぶことが、日本の経済、文化を常熟させたと言えます。

島嶼国であるインドネシアは、1万6,000を超える島々に100の民族、500以上の言語、人口は2億6,000万を抱え、今後東南アジアにおける中心的役割を果たす国の1つとなると考えられます。多様な文化背景を持つインドネシアの学生が、多様な教育を行う日本の私立大学に学び、日本の発展の軌跡を活用し、インドネシアの飛躍に貢献することは、共に学ぶ日本の学生に、異なる文化や思考の享受を促すことになり、このことは、日本とインドネシア両国の友好関係を深め、平和で恒久的な世界を共に形成することにつながるでしょう。

日本に留学し、グローバル化の現代、国境を越えて活躍してください。本冊子が、日本への留学を希望するインドネシアの学生の皆さんが、それぞれの希望に沿った留学先を見つけることに寄与することを願っています。

ダルマプルサダ大学

ダルマプルサダ大学（UNSADA）は、インドネシア元日本留学生協会（PERSADA）のメンバーである元日本留学生らによって、1986年に設立されました。同大学は、元日本留学生によって設立された世界でも唯一の大学です。

UNSADAは、財団 Yayasan Melati Sakura によって運営されています。ダルマプルサダ大学の設立は、インドネシアの元日本留学生たちの祖国インドネシアへの感謝の証であり、それは、教育への貢献という PERSADA の基本理念の一つにも表れています。

設立当初、ダルマプルサダ大学には、文学部、工学部、海洋工学部の3つの学部が設けられました。

ダルマプルサダ大学は常に発展を続けており、設立32年になる現在では、経済学部および大学院プログラムをも備えています。

UNSADAの教育の特色は、トリリンガル、ものづくり、再生可能エネルギーです。また、教育の質を高めるべく、UNSADAは、広島大学、東洋大学、拓殖大学、東海大学、立命館大学、日本産業技術大学大学院などの日本の11大学と提携しています。



Universitas Darma Persada

PERSADA の紹介	1
ダルマプルサダ大学の紹介	3
刊行のあいさつ	2



1. 日本留学の準備をする

(1) 日本の教育制度を知る	12
(2) 高等教育機関への入学資格は？	13
(3) 取得できる学位・称号及び修業年限	13
(4) 留学ルートを知る	14

日本語教育機関経由で高等教育機関へ入学するルート／来日して日本で受験して
大学・大学院・専門学校へ直接留学するルート／渡日前入学許可により大学・大
学院・専門学校へ直接入学するルート

(5) 日本留学に必要な試験	15
(6) 日本の外国人留学生受け入れの現状	17

日本語能力試験 (JLPT) / 日本留学試験 (EJU) / BJT ビジネス日本語能力テスト
外国人留学生数の推移 / 教育機関別留学生数 / 出身国・地域別留学生数

2. 留学先の学校を選択する

(1) 高等教育機関と日本語教育機関について知る	18
(2) 学校情報を調べるには	21

日本語教育機関に入学するには / 大学 (学部)・短期大学に入学するには / 大学院
に入学するには / 高等専門学校に入学するには / 専門学校に入学するには

(3) 学費はどれくらいかかる？	24
(4) 奨学金制度はあるの？	24
奨学金の種類／奨学金の申込みから給付を受けるまで／ インドネシア出身者を応募資格としているおもな奨学金	27

3. 日本での生活を知る

(1) 入国・在留手続きを知る	30
在留資格とは／在留カードとは／資格外活動許可とは／ 一時帰国のための再入国許可とは／在留期間の更新、変更、取り消し／ 家族の呼び寄せ	
(2) 生活は大丈夫？	33
物価はどれくらい？／宿舎はあるの？／アルバイトはできるの？／ 「マイナンバー」とは／保険（健康保険、損害保険）は必要？	

4. 日本で就職する

(1) 留学生の企業等への就職の現状	35
(2) 広がる留学生の就職先 ～在留資格「介護」の新設	36
(3) 就職活動は卒業後も可能	36
(4) インターンシップの活用	37

5. 日本の国や文化について知る

日本におけるハラル関連情報	39
関係機関リスト	41

学校案内

43

学校案内

Ⓐ 大学・大学院

専 専門学校

回 日本語学校

Ⓐ 関西大学留学生別科 p.45

専 大阪デザイナー専門学校 p.52

専 ビジュアルアーツ専門学校・大阪 p.53

専 大阪ビジネスカレッジ専門学校 p.54

専 大阪観光専門学校 p.55

専 回 エール学園 p.57

回 大阪文化国際学校 p.58

専 九州デザイナー学院 p.52

専 九州ビジュアルアーツ p.53

専 九州スクール・オブ・ビジネス p.54

専 九州観光専門学校 p.55

回 九州デザイナー学院 日本語科 p.64

FUKUOKA

HIROSHIMA

KYOTO

OSAKA

専 吉備国際大学 p.48

専 名古屋デザイナー学院 p.52

専 名古屋ビジュアルアーツ p.53

専 名古屋スクール・オブ・ビジネス p.54

専 名古屋観光専門学校 p.55

沖縄



専 金沢福祉専門学校 p.51

大 京都外国語大学 p.47

専 FSG カレッジリーグ p.56

NAGOYA TOKYO

- 回 赤門会日本語学校 p.59
- 回 ARC東京日本語学校 p.60
- 回 千駄ヶ谷日本語学校 p.61
- 回 中央工学校附属日本語学校 p.62
- 回 東京ギャラクシー日本語学校 p.63
- 回 システム桐葉外語 p.64

- 大 ハリウッド大学院大学 p.44
- 大 芝浦工業大学 p.46
- 専 ハリウッド美容専門学校 p.49
- 専 日本福祉教育専門学校 p.50
- 専 東京デザイナー学院 p.52
- 専 東京クールジャパン p.52
- 専 東京ビジュアルアーツ p.54
- 専 東京スクール・オブ・ビジネス p.54
- 専 東京観光専門学校 p.55

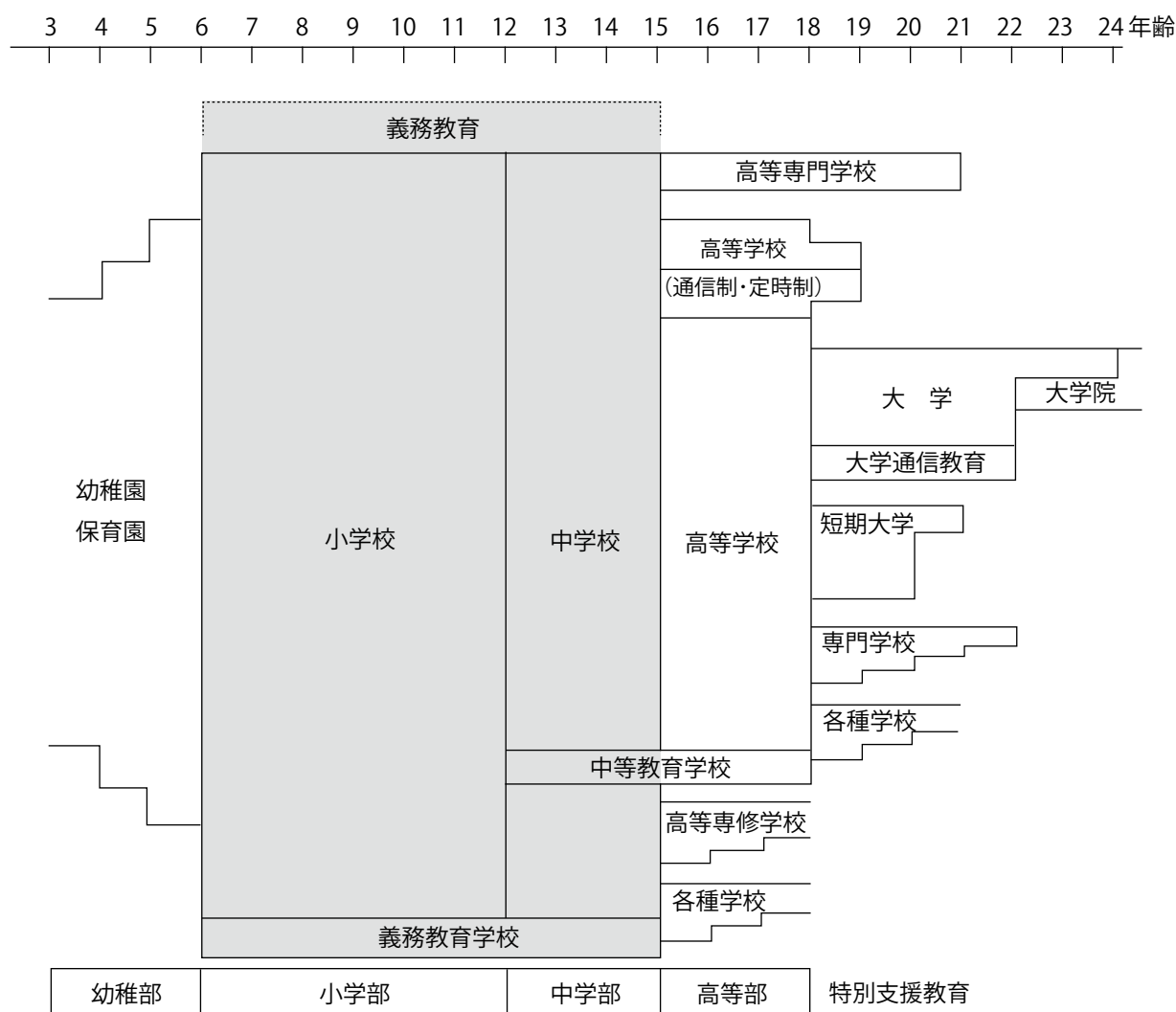
1. 日本留学の準備をする

(1) 日本の教育制度を知る

日本の教育制度は初等教育で小学校6年間、中等教育で中学校3年間・高等学校3年間があります。そしてさらに高等教育機関として、大学院、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程（以下、専門学校）があります。設置者により、国立、公立、私立に分かれます。

学年は4月に始まり、翌年3月までを1学年としています。入学時期は通常4月ですが、一部の大学・大学院には9月入学や10月入学を実施しているところもあります。多くの大学や専門学校が2期制で前期が4月～9月、後期が10月～3月です。長期休暇は通常大学の場合は夏期（7月下旬～9月上旬）、冬期（12月下旬～1月上旬）、春期（2～3月）の3つです。

〈日本の教育制度〉



(2) 高等教育機関への入学資格は？

高等教育機関に入学するためには原則として満18歳以上で、母国等において12年間の学校教育を修了している必要があります。また、大学院（修士課程）入学には大学卒業（16年の学校教育修了）等が条件になります。高等専門学校への編入学は11年間の学校教育修了が必要です。

(3) 取得できる学位・称号及び修業年限

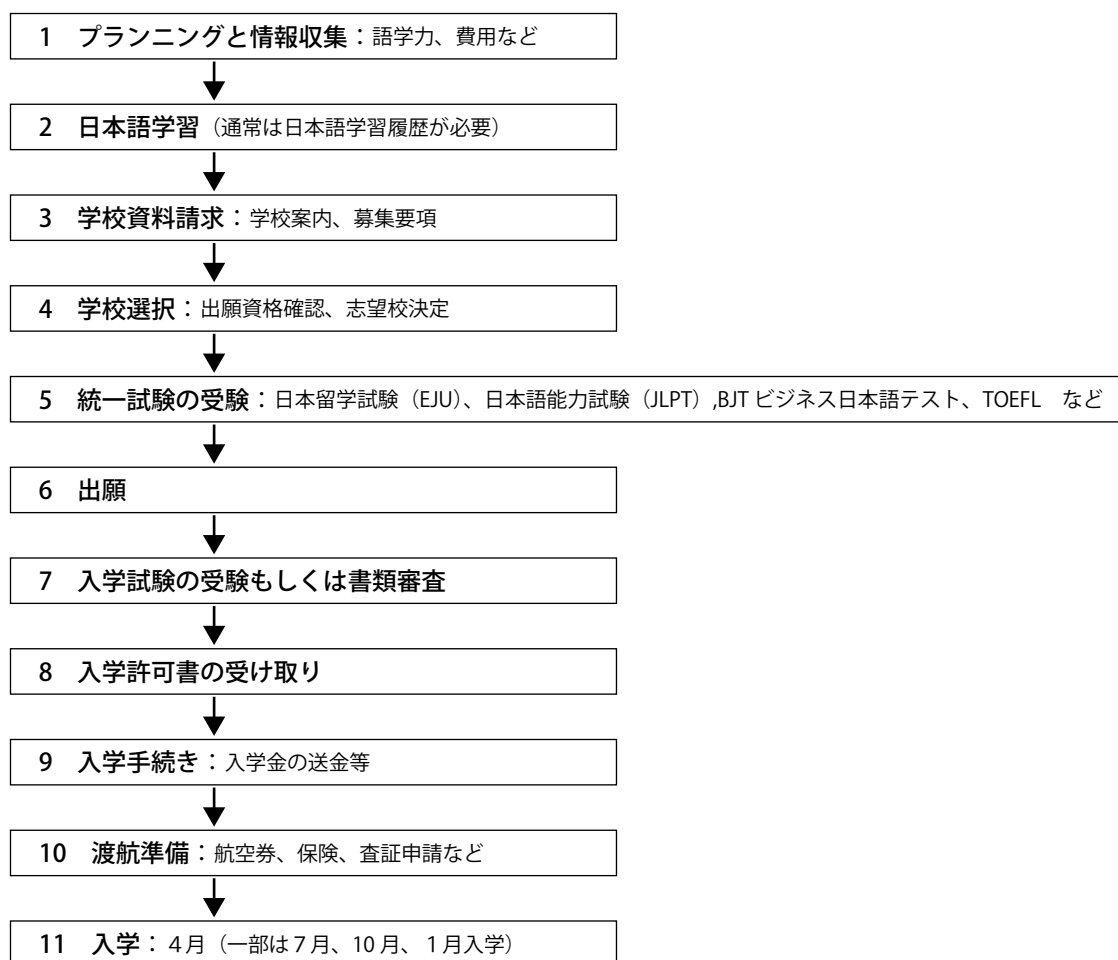
学校の種類	課程	取得学位・称号	標準修業年限
大学院	博士課程	博士	5年
	修士課程	修士	2年
	専門職学位課程	修士（専門職）	2年
		法務博士（専門職）	3年
		教職修士（専門職）	2年
大学（学部）	一般の学部、4年制の薬学部	学士	4年
	医学、歯学、獣医学の課程、6年制の薬学部		6年
短期大学		短期大学士	2～3年
高等専門学校		準学士	3年（商船は3年6ヵ月）
専門学校		専門士	2年以上
		高度専門士	4年以上



(4) 留学ルートを知る

日本の大学・短期大学、専門学校、大学院等へ入学するには、まずは自分の目的に合った学校の情報収集から始まって、入学するまでの大まかな時間的な流れを知って準備することが重要です。

〈日本の留学までの一般的な流れ：大学・専門学校へ直接入学する場合〉



海外から日本の大学・短期大学、専門学校、大学院等へ入学するには、大きく分けて以下の3つのルートがあります。

① 日本語教育機関経由で高等教育機関へ入学するルート

日本語学校や大学の留学生別科などで日本語を6か月～2年間学習し、その後に大学、専門学校、大学院等へ進学する。日本語学習期間中に日本の生活習慣に慣れることや進学情報を多く入手できることがメリットです。

② 来日して日本で受験して大学・大学院・専門学校へ直接入学するルート

母国において進学先の学校の情報を入手して出願し受験票を入手し、来日して受験します。いったん帰国後、合格したら再来日して入学します。この場合、母国で入学に必要な日本語力を身につ

ける必要があります。また母国からの直接出願が難しい場合、日本国内にいる友人・知人や親せき等を通じて出願手続きを行う必要があります。

③ 渡日前入学許可により大学・大学院・専門学校へ直接入学するルート

一部の大学・短大、専門学校、大学院等には海外での日本留学試験の成績等をもとに入学許可を出すところがあります。また、海外で入学試験を実施し入学許可を出すところや、海外から送られてきた書類審査だけで入学許可を出すところもあります。

現状は日本の高等教育機関では日本語で授業を行うのがほとんどなので、通常の留学で最も多いのは①の日本語教育機関経由によるものです。

大学や専門学校、大学院等の長期留学（2年～4年）とは別に、大学間協定による交換留学などの短期留学（1か月～1年程度）も最近は増加しています。

（5）日本留学に必要な試験

上述したように、日本留学にはまず入学選考の条件として、母国で受験が必要とされるいくつかの試験があります。日本語能力を測る「日本語能力試験」(JLPT)や、大学等への入学選考試験の一つである「日本留学試験 (EJU)」さらにビジネス場面で必要とされる日本語力を測る「BJT ビジネス日本語能力テスト」などです。

① 日本語能力試験 (JLPT)

外国人の日本語力を測定する試験で、日本では公益財団法人日本国際教育支援協会が、海外では独立行政法人国際交流基金が実施しています。日本国内及び日本以外の国・地域で7月と12月の年2回実施されています。

インドネシアでは、ジャカルタ、バンドン、スラバヤ、メダン、ジョクジャカルタ、バダン、デンパサール、マナドの8か所で実施されています。

詳細は独立行政法人国際交流基金 <http://www.jlpt/> でご確認ください。

② 日本留学試験 (EJU)

JASSO（独立行政法人日本学生支援機構）によって実施されている日本の大学等への入学選考試験の一つです。6月と11月の年2回、日本及び日本以外の国・地域において実施。試験科目は、日本語、数学、理科（物理、化学、生物から2科目選択）、総合科目となっています。成績によって奨学金の予約制度を利用できます。約140校の大学等ではEJUを利用して渡日前入学許可を実施しています。試験の詳細は下記URLで確認ください。

http://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/eju/index.html

また、インドネシアでの実施については

JASSO Japan Educational Information Center, <http://www.jasso.or.id/> でご確認ください。

③ BJT ビジネス日本語能力テスト

公益財団法人日本漢字能力検定協会が主催する、日本語を母語とせず、日本語を外国語あるいは第二言語として学習しているビジネス関係者を主な対象とした試験です。様々なビジネス場面での「日本語によるコミュニケーション能力」を客観的に測定評価します。毎年6月と11月の年2回、日本各地及び日本以外の国・地域で実施され、テストは聴解問題、聴読解問題、読解問題で構成されます。詳細は下記 URL でご確認ください。

<http://www.kanken.or.jp/bjt/english/>

インドネシアにおける実施概要については下記にご確認ください。

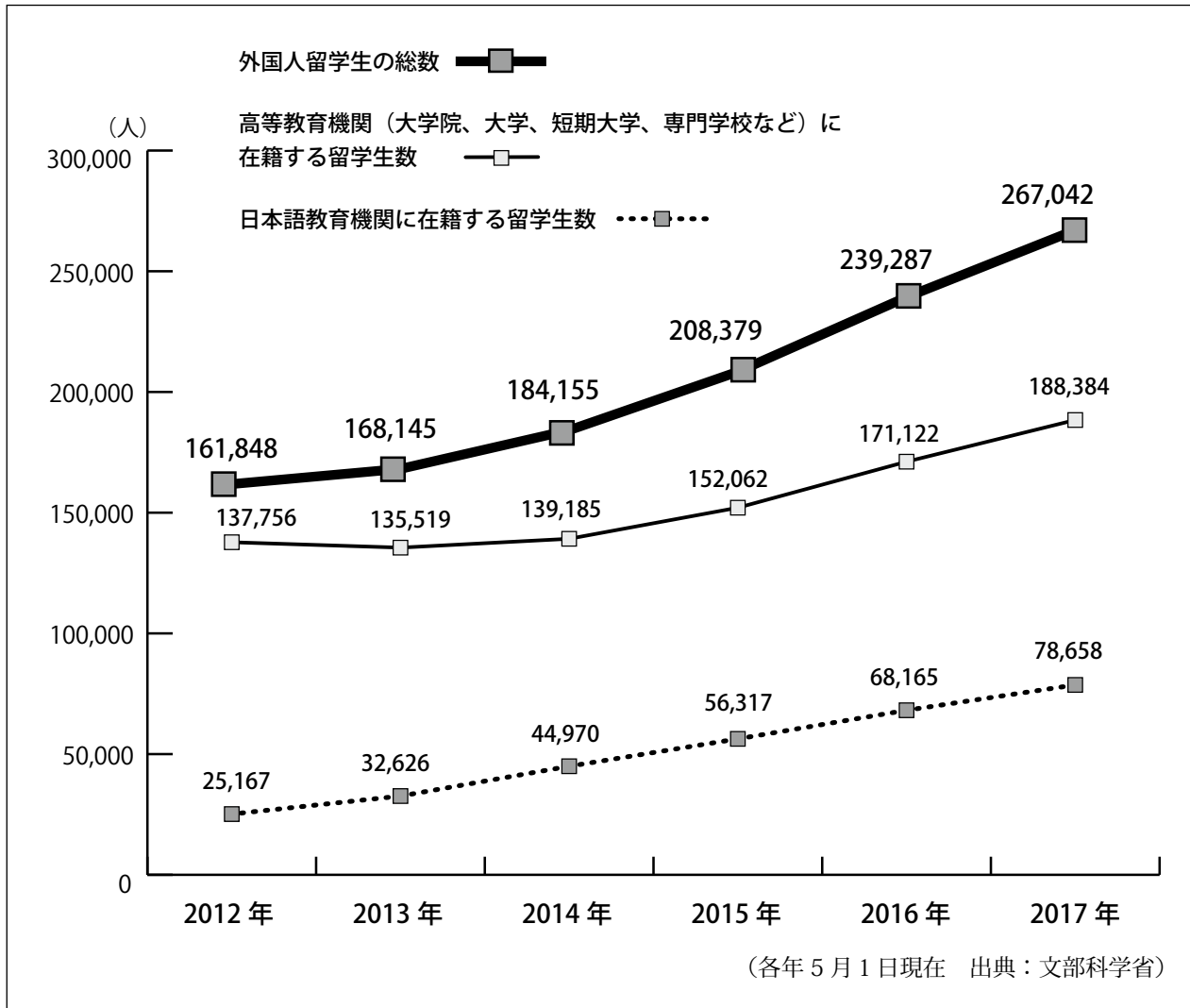
<http://jccindonesia.com/english.html>

その他、英語コースを設置している大学では各種英語試験 TOEFL、IELTS、TOEIC、実用英語検定（英検）などが必要とされる場合もあります。

(6) 日本の外国人留学生受け入れの現状

日本では2017年5月1日現在、267,042人の外国人留学生が学んでいます。そのうち高等教育機関では188,384人、日本語教育機関で78,658人となっています。2012年からの5年間で約10万5千人(65.0%)も増えています。

〈外国人留学生数の推移〉



〈教育機関別留学生数／2017年〉

大学院	46,373人
大学・短期大学・高等専門学校	80,020人
専門学校	58,771人
準備教育課程	3,220人
日本語教育機関	78,658人

〈出身国・地域別留学生数／2017年〉

中国	107,260人
ベトナム	61,671人
ネパール	21,500人
韓国	15,740人
インドネシア	5,495人

(独立行政法人学生支援機構 (JASSO) 調べ)

2. 留学先の学校を選択する

(1) 高等教育機関と日本語教育機関について知る

① 日本語教育機関に入学するには？

外国人を対象に日本語を教える学校です。高等教育機関への進学を希望する学生のために、日本留学試験や日本語能力試験対策のほか、基礎学力科目や大学、大学院の入試対策を行っている学校もあります。在留資格「留学」が取得できるのは法務省が認定した教育機関であることが必要です。

入学条件は原則 12 年間の学校教育を修了しているか、それと同等の学力がある者。入学には書類選考のほか、面接試験なども実施されます。

法務省が認定する日本語教育機関には、設置者によって下記のような種類があります。

種 類	内 容	校 数※
各種学校の日本語学校	学校教育法第 134 条に基づいて認可された「各種学校」が運営する日本語学校。修業年限は 6 か月から 2 年。	約 80 校
各種学校以外の日本語学校	株式会社、公益法人、個人等が運営している日本語学校。短期日本語コースから大学進学コースまである。修業年限は 6 か月から 2 年。	約 900 校
専門学校の日本語学科	専門学校の中の日本語学科。修業年限は 1 年～ 2 年。	約 160 校
大学・短期大学の留学生別科	大学・短期大学に設置されている外国人のための教育課程。日本語以外に日本文化や大学進学基礎科目もある。修業年限は原則 1 年。	約 60 校
準備教育課程	12 年間の学校教育を修了していない外国人が大学受験資格を得るための「大学入学のための準備教育課程」。日本語以外に日本文化や大学進学基礎科目がある。修業年限は 1 年から 2 年。	37 校

(※ 2018 年 5 月現在／日本全国)

② 大学（学部）・短期大学に入学するには

大学は修業年限が原則 4 年（医学部薬学部等は 6 年）、短期大学は原則 2 年（一部は 3 年）です。大学学部卒業生には「学士」の学位、短期大学卒業生には「短期大学士」の学位が与えられます。

大学、短期大学とも入学するには母国での 12 年間の学校教育修了が必要です。12 年に満たない場合、指定された準備教育課程または研修施設の課程等を修了している 18 歳以上の者であることが条件となります。

入学試験は個別の学校で実施し、留学生のための入学試験を別途実施しているところもあります。

日本留学試験や日本語能力試験等の結果を入学選考に利用するかどうかは学校によって異なります。入学時期は4月入学がほとんどですが、一部9月ないしは10月入学を実施している学校もあります。出願書類は個別の学校により異なるので、志望校に直接問い合わせてください。

③ 大学院に入学するには？

大学院には、主に修士課程（ないしは博士課程前期）、博士課程（後期）があります。修士課程の修了者には「修士」、博士課程（後期）の修了者には「博士」の学位が与えられます。

入学時期は、多くは4月ですが、9月や10月入学を実施している学校もあります。

入学条件は、修士課程は大学卒業した者、または同等以上の学力があると認められた者、または外国において16年間の学校教育を修了した者です。日本で専修学校専門課程（専門学校）の4年制課程を修了し「高度専門士」の称号を取得した者についても大学院への入学資格が与えられます。博士課程（後期）の入学条件は修士の学位取得者または同等以上の学力があると認められた者、または外国において修士の学位に相当する学位を有している者です。

ほとんどの大学院では入学試験以外に、研究計画書の提出が求められます。研究計画書とは、テーマを定めて、それについてどのように研究するのかをまとめた文章です。

④ 高等専門学校に入学するには

中学卒業後に5年間（商船に関する学科は5年半）の一貫教育を行っている教育機関です。通常、留学生は第3学年に編入学します。卒業後、「準学士」の称号が与えられます。

私費留学生の受け入れはほとんど行われていません。

入学条件は大学・短期大学と同じです。

⑤ 専門学校（専修学校専門課程）に入学するには

高等学校を卒業後、職業や実生活に必要な知識、技術、技能を身につけることを目的とした学校が専門学校です。修業年限は学科によって異なり、通常2年課程が最も多く、1年制、3年制、4年制の学科もあります。2年制、3年制コースを卒業した場合「専門士」の称号が、4年制コースを卒業した場合「高度専門士」の称号が与えられます。分野は工業、農業、医療、衛生、教育・社会福祉、商業実務、服飾・家政、文化・教養の8分野があります。

入学条件は大学・短期大学と同じです。入学試験は書類選考のほか、日本語試験、面接などです。専門学校はほとんどの授業が日本語で行われているので、必要な日本語能力として、下記の条件のいずれかに該当することが必要です。

1. 法務省認定の日本語教育機関で6か月以上の日本語教育を受けた者
2. 日本語能力試験のN1またはN2に合格した者
3. 日本の小学校、中学校、高等学校において1年以上教育を受けた者
4. 日本留学試験の日本語科目合計で200点以上取得した者
5. BJT ビジネス日本語能力テストで400点以上取得した者

(2) 学校情報を調べるには

日本の学校情報を調べるには、下記のサイトをご参照ください。

<日本語教育機関情報>

▶ 法務大臣が告示をもって定める日本語教育機関リスト

http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyukan_nyukanho_ho28-2.html

▶ 日本語教育振興協会「日本語教育機関検索」

<http://www.nisshinkyo.org/search/>

<大学院・大学・短期大学情報>

▶ JASSO「大学院・大学・短期大学情報」

http://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/search/daigakukensaku.html

▶ JASSO Japanese Colleges and Universities Search

http://www.g-studyinJapan.jasso.go.jp/univ_search/

▶ JAPAN STUDY SUPPORT

<http://www.jpss.jp/ja/>

<専門学校情報>

▶ 全国専修学校各種学校総連合会

<http://www.zensenkaku.gr.jp/association>

▶ 東京都専修学校各種学校協会

<http://tsk.or.jp>

▶ 職業教育・キャリア教育財団「留学生を受け入れている専門学校リスト」

<http://www.sgec.or.jp/ryuugakuguide/>

<高等専門学校情報>

▶ 国立高等専門学校機構国際交流センター

<http://ciex.kosen-k.go.jp/menuIndex.jsp?id=32565&menuid=7766&funcid=28>

大学の学部の種類

人文科学系 文学、史学、哲学、その他

社会科学系 法学、政治学、商学、経済学、社会学、その他

理学系 数学、物理学、化学、生物学、地学、その他

工学系 機械工学、電気通信工学、土木建築工学、応用化学、応用理学、原子力工学、鉱山学、金属工学、繊維工学、船舶工学、航空工学、経営工学、工芸学、その他

農学系 農学、農芸化学、農業工学、農業経済学、林学、林産学、獣医学、畜産学、水産学、その他

保健系 医学、歯学、薬学、看護学、その他

商船系 商船学

家政系 家政学、食物学、被服学、住居学、児童学、その他

教育系 教育学、小学校課程、中学校課程、高等学校課程、特別教科課程、盲学校課程、聾学校課程、中等教育学校課程、養護学校課程、幼稚園課程、体育学、障害児教育課程、特別支援教育課程、その他

芸術系 美術、デザイン、音楽、その他

専門学校の学科の種類

工業分野

情報処理、CG、ゲーム、電気・電子、機械、建築・土木、測量・製図、自動車整備、放送・音響技術、その他

農業分野

農業、園芸、バイオテクノロジー、その他

医療分野

看護、歯科衛生・歯科技工、臨床工学、臨床検査、診療放射線、はり・きゅう・あんま・マッサージ、柔道整復、理学療法・作業療法・リハビリテーション、その他

衛生分野

栄養、調理、製菓・製パン、美容・理容、エステ・ネイル・メイク、その他

教育・社会福祉分野

幼稚園教員・保育士、社会福祉・介護福祉、その他

商業実務分野

経理・簿記・経営、情報ビジネス、観光・ホテル、エアライン・交通・運輸、貿易・販売、法律・公務員、その他

服飾・家政分野

ファッションデザイン、ファッションビジネス、テクニカルファッション、スタイリスト、ブライダル、和裁・きもの、その他

文化・教養分野

外国語・通訳・ガイド、デザイン・美術・写真、音楽・ダンス、放送・映像、声優・俳優、アニメ・まんが、スポーツ、動物、その他

(3) 学費はどれくらいかかる？

日本の学校の学費はアメリカやイギリスの学校と比べても高くありません。

日本の大学・短期大学・専門学校に入学するための費用は下記の表を参照してください。

この費用には初年度納入金（1年目）で入学金、授業料、施設維持費などが含まれています。2年目以降は入学金がなくなります。この表の費用はあくまでも目安ですので、希望する学校の費用に関しては個別に調べて確認してください。

学校の種類		初年度費用合計
① 国立大学		約 820,000 円
② 公立大学		約 930,000 円
③ 私立大学	理科系	約 1,520,000 円
	文科系	約 1,150,000 円
④ 私立短期大学		約 1,120,000 円
⑤ 専門学校	医療系	約 1,450,000 円
	工業系	約 1,280,000 円
	商業系	約 1,160,000 円
⑥ 日本語教育機関		約 420,000 円～ 1,000,000 円



(出典：①～④は文部科学省、⑤は東京都専修学校各種学校協会、⑥は日本語教育振興協会調べ)

(4) 奨学金制度はあるの？

日本は外国人留学生を対象とした授業料免除・減免制度や奨学金制度等が充実していますが、奨学金によって「在学する学校」や「出身国」「専攻分野」など、応募資格が異なりますので、あなたが申し込むことができる奨学金を探しましょう。奨学金や来日後のアルバイトだけで学費と生活費をすべて支払うことは難しいので、留学前にしっかりと資金計画を立てましょう。

① 来日前に応募できる奨学金

来日前に応募する奨学金としては、主に①日本政府（文部科学省）奨学金と②文部科学省外国人留学生学習奨励費（留学生受け入れ促進プログラム予約制度）などがあります。

②は日本留学試験（EJU）で優秀な成績を修め、日本の大学学部、短期大学、高等専門学校（第3学年以上）または専門学校に正規生として新規に入学する私費外国人留学生を対象とした奨学金です。月額 48,000 円（2018 年度）が支給されます。詳細は下記で確認してください。

▶独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）

http://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/scholarships/shoureihi/about.html

② 来日後に申し込みをする奨学金

来日後に申し込みする奨学金は上記の日本政府の奨学金のほかに、学校独自の奨学金などがあります。また、地方自治体や民間の団体で、学生を対象とした奨学金制度を設けているところもあります。下記の資料・情報で確認、調べてください。

▶ 「日本留学奨学金パンフレット」(日本語版・英語版)

http://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/scholarships/brochure.html

▶ JAPAN STUDY SUPPORT

<http://www.jpss.jp/ja/scholarship>

【奨学金の種類】

種類	対象者	月額	備考
日本政府（文部科学省）の奨学金	研究留学生（大学院等）	143,000 ～ 145,000 円	外務省（在インドネシア日本国大使館）または日本の学校を通じて申し込みます。
	学部留学生・専門学校留学生など	117,000 円	
日本学生支援機構（JASSO）の奨学金 文部科学省外国人留学生学習奨励費	大学院、大学学部、短期大学、専門学校、大学・短期大学の留学生別科など	48,000 円	日本の学校を通じて申し込みます。
	日本語教育機関	30,000 円	
地方自治体・関連国際交流団体の奨学金	原則として、自治体内に住んでいる人、または自治体内の教育機関に在学している人が対象となります。		
民間奨学団体の奨学金	企業や団体の目的や事業の内容によって、支給対象となる国や専攻分野が決められています。		
学校が実施する奨学金	大学や専門学校、日本語学校では、成績優秀者など条件を満たす学生に対して、入学金や授業料などを全額もしくは一部を免除する制度を実施しているところがあります。詳しいことは各学校にお問い合わせください。		

【奨学金の申込みから給付を受けるまで】

申請のための願書を手りする

願書は実施団体から直接取り寄せる場合と、在学する学校の窓口を通してもらう場合があります。

願書の他に必要な書類を用意する

履歴書、在学証明書、成績証明書、学校の推薦書、健康診断書、写真、在留カードなど

願書と必要書類を提出する

学校の担当窓口へ提出、もしくは実施団体に直接郵送します。それぞれの提出方法を確認してください。

選考試験を受ける

書類審査だけで選考されるものや、筆記試験（一般教養、専門知識、日本語能力など）や面接試験を行う奨学金もあります。

選考結果

実施団体や学校から結果が通知されます。採用が決まれば、あなたの銀行口座に奨学金が振り込まれるための手続きを行います。



【インドネシア出身者が応募できるおもな奨学金】民間団体編

①対象条件地域 ②対象校種 ③支給額

■橋谷奨学会

www.tsukishima.co.jp/zaidan/

①インドネシア出身者 ②大学、大学院、専門学校、短大 ③10万円/月

■斉藤稜兒イスラム研究助成基金

www.smtb.jp/personal/entrustment/management/public/example/list.html

①イスラム諸国出身者 ②大学、大学院 ③40万円/年

■SGH財団奨学金

www.sgh-foundation.or.jp

①東南アジア諸国出身者 ②大学、大学院 ③10万円/月

■LSHアジア奨学金

www.lsh-asia.org

①アジア諸国出身者 ②日本語学校 ③2万円/月

■共立メンテナンス奨学基金

www.kif-org.com

①アジア諸国出身者 ②大学、専門学校、短大、日本語学校 ③6万円/月

■共立国際交流奨学財団奨学金

www.kif-org.com

①アジア諸国出身者 ②大学院、大学、専門学校、短大 ③10万円/月

■アジアの留学生と交流する会

www.geocities.jp/asianogakusei/index.html

①アジア諸国出身者 ②大学、専門学校、短大 ③24万円/年

■東京YWCA「留学生の母親」運動奨学金

www.tokyo.ywca.or.jp/peace/ryugakusei

①とくになし ②大学、専門学校、短大 ③3万円/月

■高山国際教育財団奨学金

www.takayama-foundation.or.jp

①アジア諸国出身者 ②日本語学校、大学、大学院 ③(日本語学校)6万円/月、(大学)12万円/月、(大学院)15万円/月 ※指定校制

■徳洲会国際奨学財団

www.tokushukai.org

①とくになし ②専門学校、短大(医療介護系の学生優先) ③10万円/月

■日本国際教育支援協会(JEES)

www.jees.or.jp/sc-scholarship/index.html

24種類の企業冠奨学金制度があります。

※詳しい応募条件や受給条件については、各ホームページを参照してください。

このほかにも応募可能な奨学金制度がたくさんありますので、あなたの条件に合うものを探してみてください。 ▶ www.jasso.go.jp/en/study_j/scholarships/index.html

【インドネシア出身者が応募できるおもな奨学金】 地方自治体編

①対象となる在籍校の場所 ②対象校種 ③支給額

■いわて留学生友好交流奨学金

www.iwate-ia.or.jp/

①岩手県内 ②大学院、大学、短大 ③2万円/月

■東京都新宿区 外国人留学生学習奨励費

www.city.shinjuku.lg.jp/tabunka/file02_00001.html

①新宿区内 ②大学院、大学、専門学校、短大 ③24万円/年

■神奈川県川崎市 外国人留学生修学奨励金

www.kawasaki.or.jp

①川崎市 ②大学院、大学、専門学校、短大 ③10万円/年

■富山県 国際交流奨学金

www.tic-toyama.or.jp

①富山県内 ②大学院、大学、短大、日本語学校 ③大学等（1年目）1万円/月、日本語学校3千円/月

■石川県 私費外国人留学生奨学金

www.pref.ishikawa.lg.jp/kokusai/ryugaku

①石川県内 ②大学院、大学、専門学校、短大 ③2万円/月

■三重県 私費外国人留学生奨学金

www.mief.or.jp

①三重県内 ②大学院、大学、短大 ③授業料に相当する額（上限60万円/年）

■滋賀県 外国籍学生びわこ奨学金

www.s-i-a.or.jp

①滋賀県内 ②大学院、大学、短大 ③2万円/月

■京都府京都市 張鳳俊（チャンポンジュン）奨学基金奨学金支給事業

www.kcif.or.jp

①京都市内 ②大学院、大学 ③5万円/月

■兵庫県 私費外国人留学生奨学金

www.hyogo-ip.or.jp

①兵庫県内 ②大学院、大学、専門学校日本語学科、短大 ③3万円/月

■兵庫県神戸市 留学生奨学金

www.kicc.jp

①神戸市内 ②大学院、大学 ③8万円/月

■兵庫県姫路市 一般海外留学生奨学援助金

www.city.himeji.lg.jp

①姫路市内 ②大学院、大学、短大 ③2万円/月

※詳しい応募条件や受給条件については、各ホームページを参照してください。

このほかにも応募可能な奨学金制度がたくさんありますので、あなたの条件に合うものを探してみてください。

■ 島根県 外国人留学生奨学金

www.sic-info.org

① 島根県内 ② 大学院、大学、短大、専門学校 ③ 2万円/月

■ 岡山県倉敷市 私費留学生生活支援金

intntnl@city.kurashiki.okayama.jp

① 倉敷市内 ② 大学、短大 ③ 1万円/月

■ 広島県 留学生奨学金

www.hiroshima-ic.or.jp

① 広島県内 ② 大学院、大学、短大 ③ 3万円/月

■ 広島県広島市 ひろしま奨学金

www.pcf.coty.hiroshima.jp/ircd/

① 広島市 ② 大学院、大学 ③ 3万円/月

■ 福岡県 国際交流センター 留学生奨学金

www.kokusaihiroba.or.jp/project/infomation/support.html

① 福岡県内（福岡都市圏※を除く） ② 大学院、大学、短大 ③ 2万円/月
※福岡市とその周辺 16 市町

■ 福岡県福岡市 レインボー 留学生奨学金

www.rainbowfla.or.jp

① 福岡都市圏 ② 大学院、大学、短大 ③ 2万円/月

■ 福岡県久留米市 留学生奨学金

www.kurume-hotomeki.jp

① 久留米市内 ② 大学院、大学、短大 ③ 20万円/年

■ 長崎県 私費留学生奨学金

www.nia.or.jp

① 長崎県内 ② 大学院、大学、短大 ③ 1万5千円/月

■ 大分県 私費外国人留学生奨学金

a10140@pref.oita.lg.jp

① 大分県 ② 大学院、大学、短大 ③ 3万円/月

■ 鹿児島県 私費外国人留学生奨学金

kouryuu@pref.kagoshima.lg.jp

① 鹿児島県内 ② 大学院、大学、短大 ③ 2万円/月

▶ www.jasso.go.jp/en/study_j/scholarships/index.html

3. 日本での生活を知る

(1) 入国・在留手続きを知る

▶ <http://www.immi-moj.go.jp>

① 在留資格とは

在留資格とは、日本で行う活動に応じて認められる、外国人が日本に在留するための資格のことです。日本の大学・短期大学、高等専門学校、専門学校、日本語教育機関等で学ぶための在留資格は「留学」です。留学の在留期間は、4年3か月、4年、3年3か月、3年、2年3か月、2年、1年3か月、1年、6か月または3か月です。日本語教育機関への留学の場合、在留期間は通常は原則6か月からとなります。

日本に留学する際にはあらかじめ入国管理局から「在留資格認定証明書」の交付を受けていると短期間で査証（VISA）の発給を受けることができます。「在留資格認定証明書」の交付申請は本人による申請も可能ですが、受け入れ教育機関が代理人として入国管理局に申請する場合があります。（次ページ参照）

② 在留カードとは

在留期間が3か月を超える外国人には「在留カード（RESIDENCE CARD）」が交付されます。在留カードは常に携帯が必要です。

新規入国する場合、一部の空港（新千歳・成田・羽田・中部・関西・広島・福岡空港）から入国する場合は入国審査時に旅券に「上陸許可」のスタンプが押され、在留カードが付されます。

日本での居住地が決まったら、14日以内に在留カードを持参の

うえ、住居地の市区町村の役所の窓口へ行き、手続きします。それ以外の空港から入国した場合、入国審査時に、パスポートに「在留カード後日交付」の印が押されます。在留カードは住居地の市区町村の役所の窓口へ届け出をした後に、届け出た住居地に郵送されます。

在留カードに関する詳細は、下記法務省入国管理局のサイトでご確認ください。

▶ <http://www.immi-moj.go.jp/tetuduki/zairyukanri/whatzairyu.html>

③ 資格外活動許可とは

在留資格「留学」は日本の学校で教育を受けるためのものであり、原則として働くことは認められません。留学中にアルバイトをする場合、地方入国管理局等で手続きを行い、「資格外活動許可」を受けることが必要です。許可を受けずにアルバイトをした場合、違法に働いた（不法就労）として厳しく罰せられます。

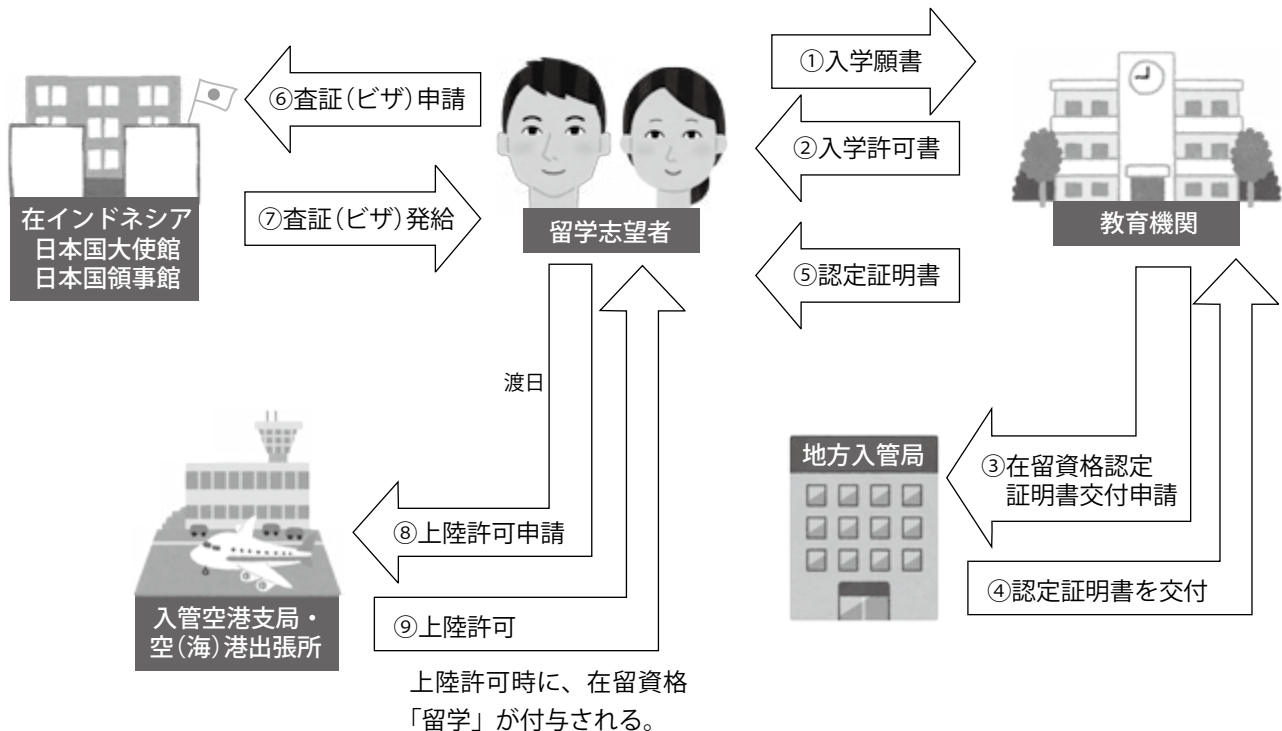
「留学」の在留資格で入国する場合、上陸港で資格外活動許可の申請を行うことができます。



在留カード

<在留資格認定証明書の交付による入国手続き>

留学先の教育機関の職員が代理で申請する場合



在留資格認定証明書の交付申請

【申請者】

- (1) 留学志望者本人
- (2) 代理人（受け入れ教育機関の職員等）
※ほとんどの場合、(2)で行われています。

【必要書類】

- (1) 在留資格認定証明書交付申請書 1通
- (2) 写真（縦4cm×横3cm）
- (3) 返信用封筒
- (4) その他
受け入れ機関に応じて提出する書類が異なるのでそれぞれの機関に相談してください。
- (5) 代理人が申請する場合は、申請を提出することができる人であるかどうかを証する身分証明書等。

査証（ビザ）の申請

【必要書類】

- (1) パスポート
- (2) 査証申請書
- (3) 写真
- (4) 在留資格認定証明書

※このほかに提出を求められる場合があります。

④ 一時帰国のための再入国許可とは

日本にいる外国人が在留期間内に一時的に帰国する場合や他の国へ行く場合には、出国する前に地方入国管理局等で再入国許可を受けることが必要です。再入国許可がない場合、在外日本公館で再度査証を取得する必要があります。

しかし、留学中に母国に一時帰国する場合、「みなし再入国許可」制度の導入により、有効な旅券及び在留カードを所持する人が出国後1年以内に再入国する場合は原則として「再入国許可」が不要となりました。出国する際に必ず旅券（パスポート）と在留カードを提示し、再出入国記録（EDカード）の「1. 一時的な出国であり、再入国する予定です」の欄にチェックして下さい。

⑤ 在留期間の更新、変更、取り消し

学校在籍中に入国の時に決められた在留資格の有効期限（在留期間）が終了する場合、入国管理局で在留期間の更新許可の申請手続きをしなければなりません（在留期間の更新）。在留期間の満了日を超えて不法に滞在すると処罰を受けたり、強制退去になります。

更新手続きにあたって重要なのは、在学中の学校の成績と出席状況です。出席状況が不良の場合、在留期間更新が不許可になってしまう場合があるので気を付けてください。

卒業後の就職など、今行っている活動、例えば「留学」をやめて他の在留資格にあたる活動を行おうとするときは、地方入国管理局等で在留資格の変更許可を受ける必要があります。

また、在留資格が「留学」であるにも関わらず学校に行かず働いているなど、申請者が行おうとする活動や経歴を偽った場合や、偽造書類を提出した場合等には在留資格が取り消されます。

http://www.immi-moj.go.jp/tetuduki/index.html#sec_02

⑥ 家族の呼び寄せ

「留学」の在留資格で、大学・短期大学、高等専門学校、専門学校、準備教育課程等で教育を受ける者の扶養を受ける配偶者または子供は「家族滞在」の資格で日本に滞在できます。期間は扶養者である者の「在留期間」に応じます。ただし、扶養家族が「短期滞在」で入国した場合、日本国内で「家族滞在」の在留資格に変更することは難しいので注意してください。

(2) 生活は大丈夫？

① 物価はどれくらい？

日本の通貨は円です。物価は都市部、特に東京は世界の都市と比べても高めです。下記の値段を参考にしてください。

品目	平均価格
米 5kg	2,254円
牛乳 1ℓ	207円
オレンジ（輸入品） 1kg	528円
炭酸飲料（500ml） 1本	95円
砂糖 1kg	199円
食パン 1kg	423円
トイレトペーパー（12ロール）	418円
ハンバーガー	169円
ヘアカット（美容院）	3,803円
映画入場料	1,800円
DVDレンタル料	216円
タクシー代（東京都内1Kmまで）	410円



2018年5月現在（出典：東京都）

② 宿舎はあるの？

留学生向けの宿舎としては学校や地方自治体が運営している学生寮がありますが、数が少なく希望者が必ず入れるわけではありません。留学生の約75%は民間の宿舎やアパートに住んでいます。

民間の宿舎を見つけるには、学校の留学生担当窓口や住んでいる地域の不動産屋に相談したり、情報誌やインターネットで探します。アパートなどの賃貸借契約をする場合は、権利金、敷金、礼金などといった費用が家賃以外に家賃の数か月分がかかります。また、契約には保証人が必要となります。



③ アルバイトはできるの？

留学生の約75%がアルバイトをしています。1か月あたりの平均給与は約50,000円です。

アルバイトだけですべての生活費と学費を賄うことは不

4. 日本で就職する

日本での留学後、大学・大学院へ進学したり、母国へ帰国する留学生も多くいますが、多くの留学生が日本での就職を希望しています。

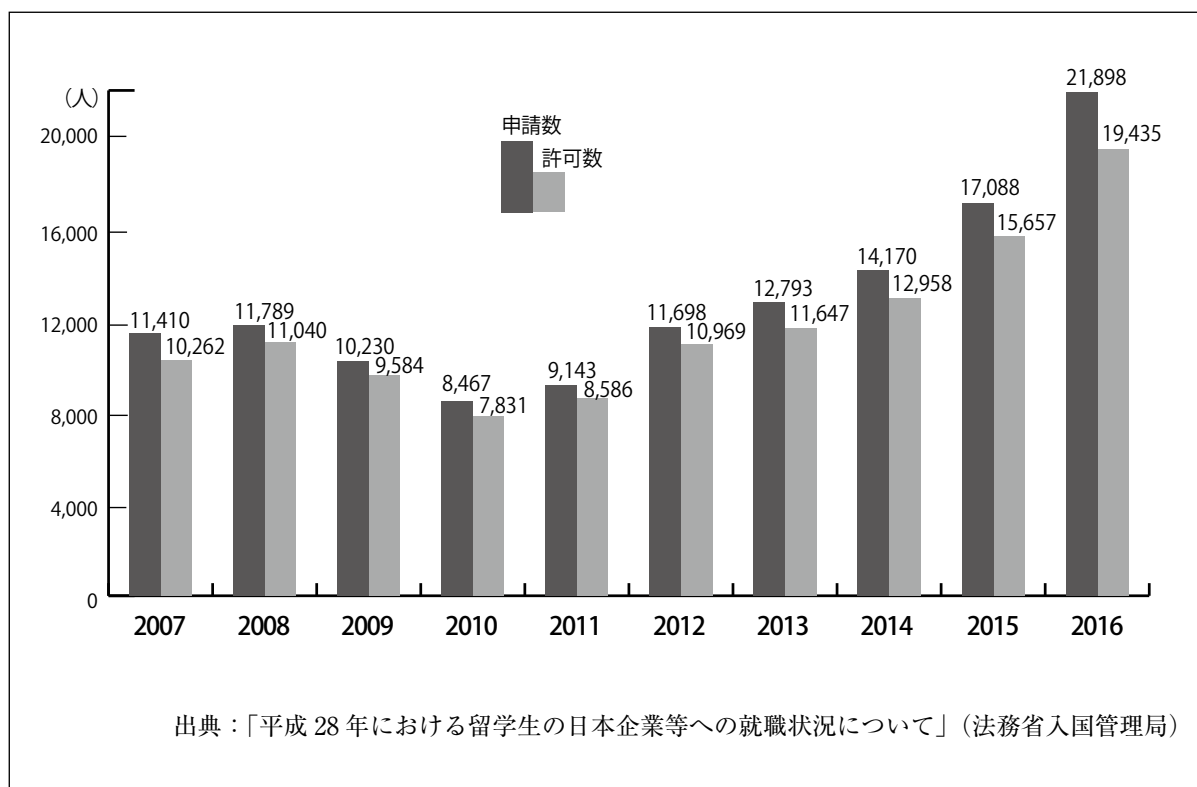
(1) 留学生の企業等への就職の現状

卒業後、日本で学んだ専門知識や技術を生かして、日本の企業に就職することも可能です。「国籍を問わず優秀な人材を採用したい」「外国語や外国の状況を理解している人材が必要」などの理由で外国人留学生を積極的に採用する日本企業も増えています。日本企業に外国人採用予定を聞いた調査結果では「採用する・採用予定」と回答した企業が57.8%に上っています（2017年株式会社ディスコ調べ）。

法務省の調査によると、2016年の留学生の就職者数は前年比24%増加して19,435人となり過去最高となりました（下記、グラフ参照）。国籍別では中国が11,039人で最も多く、ベトナムが2,488人、韓国が1,422人、そしてインドネシアは214人などとなっています。

経済産業省の調査によると、日本企業の留学生採用理由で最も多いのは「国籍にかかわらず選考を行った結果、留学生が採用された」（国籍不問採用）と、「社内の多様性を高め、職場を活性化するため」の2つで、ともに55.8%。次に「留学生の母国に関わらず海外事業を開拓・拡大するため」44.7%などとなっています（「外国人留学生の就職及び定着状況に関する調査」2015）。

<在留資格「留学」から就労資格への変更申請許可件数>



企業が留学生の採用時に最も重視する能力では、「日本語能力」、次に「コミュニケーション能力」、そして「バイタリティ」、「熱意（志望度）」などがあります。

※「留学」から就労可能な在留資格への変更について

日本で就職する場合、入国管理局で「留学」の在留資格から就労可能な在留資格に変更手続きをしなければなりません。

就労可能な在留資格は23種類ありますが、留学生からの在留資格変更の場合は、主に「技術・人文知識・国際業務」や「教育」、「医療」、「経営・管理」、「介護」（2017年新設）などになります。

「技術・人文知識・国際業務」の在留資格は、それまで「技術」（主に理工系の学部学科を専攻した学生の就職時に該当）と「人文知識・国際業務」（主に文科系学部学科専攻の学生が就職時に該当）に分かれていたのが、2015年に一本化されたものです。

（2）広がる留学生の就職先 ～在留資格「介護」の新設

日本では高齢化が急速に進み2025年には75歳以上の人口が200万人以上になり、介護職員が37.7万人不足することが予想されています。そのため、日本政府はこれまでEPA（2国間経済協定）での受け入れに限定していた外国人介護人材について、在留資格に新たに「介護」を設けることで一定の条件のもとに日本での就労を認めることにしました。

2017年から新たに施行された「介護」の在留資格は、①日本の大学や専門学校などを卒業して介護福祉士の国家資格を取得していること、②高齢者向けの介護施設などに就職し、介護の仕事または介護の指導を行う業務に従事すること、——この2つの条件を満たす人に与えられます。

（3）就職活動は卒業後も可能

卒業までに日本での就職が決まらなかった場合でも、大学・短期大学、大学院、専門学校の卒業生は、「留学」から「特定活動」へ在留資格変更を行うことで、最長1年間（6か月＋6か月）の就職活動を継続することが可能です。

留学生の就職活動に関する詳しい情報は、下記サイトをご参照ください。

▶外国人留学生のための就活ガイド（JASSO）

http://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/job/index.html

▶Japan Alumni eNews(JASSO)

http://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/enews/index.html

▶リュウカツネット

<https://www.ryugakusei.com>



(4) インターンシップの活用

学生が大学や専門学校等の在学中に、企業等において自らの専攻内容や将来のキャリアに関連した就業体験をする制度のことをインターンシップといいます。

企業への就職前に、日本の企業文化や実際の仕事内容などを知るために、インターンシップを活用する留学生も増えています。インターンシップの期間は短期（数日～数週間）のものから長期（半年～1年）のものまで様々です。

学校によってはインターンシップ活動を単位として認定する場合があります。

5. 日本の国や文化について知る

日本は「モノづくり」の伝統の上に、高度な科学技術を発展させた国です。これまで多くの製品、自動車や家電などを生み出してきたとともに、最先端の医療制度や交通機関なども整備されています。

日本は四季が楽しめる豊かな自然を有し観光資源にも恵まれています。また、アニメやファッション等のポップカルチャーを生み出す一方で、茶道や生け花等の伝統文化も多く残されています。こうした自然や文化、生活を体験するため、近年は世界から多くの観光客が日本を訪れています。

日本の地理や歴史や文化について留学前に知識を深めていくことは、留学の目的を明確にさせるうえでもとても重要です。

日本の国や文化の情報を知るためには下記のサイトをご参照ください。

▶ **WEB JAPAN** <http://web-japan.org>

日本の外務省が発信するサイトです。

日本の伝統的な文化や新しいポップカルチャー、テクノロジー、グルメ、ファッション、旅行情報など、日本のライフスタイルの最新情報を得ることができます。

▶ **DISCOVER the SPIRIT of JAPAN** visitjapan2019.com

日本の観光庁が制作する海外向けプロモーションサイト。

日本観光の魅力を伝える動画など、最新の役立つ情報が満載です。

▶ **JAPAN : the Official Guide** <http://www.jnto.or.id>

日本政府観光局が提供する日本観光情報サイトです。

▶ **japan-guide.com** <http://www.japan-guide.com/>

英語で日本の旅行情報や生活、文化情報を発信している外国人向け日本情報ポータルサイト。観光情報だけでなく、移住や税金等から100円ショップ等の日常生活まで細かく紹介しています。



日本におけるハラル関連情報 (1)

■モスク		
東京ジャーミイ	東京都渋谷区大山町 1-19 http://tokyocamii.org/ja/	03-5790-0760
Masjid Ikhlas 歌舞伎町	東京都新宿区歌舞伎町 1-3-10	03-3232-6249
マスジド・アッサラーム	東京都台東区台東 4-6-7 http://assalaamfoundation.org/	03-3836-3533
新大久保 Mushalla	東京都新宿区百人町 2-10	
マスジッド・インドネシア	東京都目黒区目黒 4-6-6 http://www.masjid-indonesia.jp/	03-3711-8842
浅草モスク	東京都台東区東浅草 1-9-12 www.icoj.org	03-3871-6061
大阪茨木マスジド	大阪府茨木市豊川 4-6-13 http://osakamasjid.info/	0726-43-7420
神戸マスジド	兵庫県神戸市中央区中山手通 2-25-14 http://kobe-muslim-mosque.com/	078-231-6060
■ハラル食品、インドネシア食品店		
Toko Indonesia 大久保	東京都新宿区百人町 1-19-18 http://toko-indonesia.org/index.php?main_page=index	03-3368-7870
ファティマストア上野	東京都台東区上野 4-1-8 https://www.halalgourmet.jp/restaurant/609285	090-9687-8171
Laox	東京都千代田区外神田 1-2-9 http://www.laox.co.jp/en/laoxinfo	03-3253-7111
アル ファラ スーパーマーケット	東京都豊島区池袋 2-41-2 http://www.al-flah.com/index.php?page=ilook	03-3985-9784
ナスコ ハラル フード	東京都新宿区百人町 2-9-3-104 http://www.nascohalafood.com/	03-5337-1477
神戸 ハラル フード	兵庫県神戸市中央区中山手通 2-17-3 西島ビル 1F http://halal.shop-pro.jp/	078-241-1286
■祈祷室		
羽田空港	出発ロビー 3F http://www.haneda-airport.jp/inter/mo/en/premises/service/others_pray.html	
成田空港	ターミナル1・2・3 http://www.narita-airport.jp/en/service/svc_79	
東京駅	JR 東京駅 丸の内北口 サービスセンター https://www.jreast.co.jp/e/customer_support/service_center_tokyo.html	050-2016-160
関西空港	ターミナル1 3F http://www.kansai-airport.or.jp/en/service/other/05.html	0726-43-7420
大阪駅	JR 大阪駅 http://www.howto-osaka.com/en/special/other/prayer/	
りんくうプレミアム・アウトレット	大阪府泉佐野市りんくう往来南 3-28 http://www.premiumoutlets.co.jp/rinku/service/	072-458-4600
難波プレイヤールーム	大阪府大阪市中央区難波 5-1-60 https://www.nambacity.com/foreign/en-floorguide.pdf	06-6644-2960

日本におけるハラル関連情報 (2)

■ハラル ラーメン		
成田屋	東京都台東区浅草 2-7-13 https://www.naritaya-japan.com	03-4285-9806
Ayam-Ya (アヤムヤ)	東京都台東区台東 4-10-1	03-3834-6656
Katatata	東京都港区元麻布 3-2-20	03-3405-8885
新宿御苑 らーめん桜花	東京都新宿区新宿 1-11-7 第5御苑ビル	03-5925-8426
麺屋 帆のる	大阪府大阪市浪速区元町 2-5-27 https://www.facebook.com/honoluramen/?fref=ts	06-6710-9604
■ハラル 焼肉		
焼肉 ぱんが	東京都台東区台東 3-27-9	03-3839-8929
牛門	東京都渋谷区渋谷 3-14-5	03-5469-2911
炭やき屋	東京都港区西麻布 3-20-16 http://www.sumiyakiya.com/	03-3403-5397
成田屋	京都府京都市東山区林下町 422-2 https://www.naritaya-japan.com	075-744-1350
ハラル神戸牛なごみ	大阪府大阪市中央区日本橋 2-12-21 http://www.hiltonosaka.com/restaurants/genji	06-6606-9278
■カフェ		
Sekai Café	(押上店) 東京都墨田区業平 2-16-8 (浅草店) 東京都台東区浅草 1-18-8 https://sekai-cafe.com	03-6284-1760 03-6802-7300
■スマートフォン アプリ		
Muslim Pro		
Halal Trip		
Muslim Mate		
■その他の情報サイト		
ハラル メディア ジャパン	http://www.halalmedia.jp/id/	
ハラル グルメ ジャパン	https://www.halalgourmet.jp/	



関係機関リスト

■ 在インドネシア 日本国大使館 <http://www.id.emb-japan.go.jp/>
Jl. M.H. Thamrin 24 Jakarta Pusat (10350)
TEL (+62-21) 3192-4308

■ 在日本インドネシア共和国大使館 <http://kbritokyo.jp>
〒141-0022 東京都品川区東五反田 5-2-9 TEL (03) 3441-4201

■ 文部科学省 〒100-8959 千代田区霞が関 3-2-2 TEL (03)5253-4111 www.mext.go.jp

■ 外務省 〒100-8919 千代田区霞が関 2-2-1 TEL (03)3580-3311 www.mofa.go.jp

■ 法務省 〒100-8977 千代田区霞が関 1-1-1 TEL (03)3580-4111 www.moj.go.jp

■ 入国管理局 <http://www.immi-moj.go.jp/>

・東京入国管理局 〒108-8255 東京都港区港南 5-5-30 TEL (03)5796-7111

・札幌入国管理局 〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西 12 丁目 札幌第 3 合同庁舎内
TEL (011)261-7502

・仙台入国管理局 〒983-0842 宮城県仙台市宮城野区五輪 1-3-20 仙台第 2 法務合同庁舎内
TEL (022)256-6076

・名古屋入国管理局 〒455-8601 愛知県名古屋市港区正保町 5-18 TEL (052)559-2150

・大阪入国管理局 〒559-0034 大阪府大阪市住之江区南港北 1-29-53 TEL (06)4703-2100

・広島入国管理局 〒730-0012 広島県広島市中区上八丁堀 2-31 法務総合庁舎内
TEL (082)221-4411

・高松入国管理局 〒760-0033 香川県高松市丸の内 1-1 高松法務合同庁舎内
TEL (087) 822-5852

・福岡入国管理局 〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴 3-5-25
福岡第 1 法務総合庁舎 TEL (092)717-5420

■ 独立行政法人 日本学生支援機構 <http://www.jasso.go.jp/>

※留学生支援情報全般 <http://www.g-studyinjapan.jasso.go.jp>

■ 一般財団法人日本インドネシア協会 <http://www.japinda.or.jp>

〒104-0042 東京都中央区入船 3-7-2 KDX 銀座イーストビル 902

■ 在日インドネシア留学生協会 <http://www.ja-jp.facebook.com/ppi.jpn/>

- **日本私立大学協会** <http://www.shidaikyo.or.jp>
〒 102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-25 私学会館別館 9 階
※私立大学に関する情報
-
- **一般社団法人日本私立大学連盟** <http://www.shidairen.or.jp>
〒 102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-25 私学会館別館 7 階
※私立大学に関する情報
-
- **一般財団法人日本語教育振興協会** <http://www.nisshinkyu.org>
〒 151-0053 東京都渋谷区代々木 1-58-1 石山ビル 2 階
※日本語学校に関する情報
-
- **全国専修学校各種学校総連合会** <http://www.zensenkaku.gr.jp>
〒 102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-25 私学会館別館 11F TEL (03)3230-4814
※専門学校に関する情報
-
- **公益財団法人日本国際教育支援協会** <http://www.jees.or.jp>
〒 153-8503 東京都目黒区駒場 4-5-29
※ JEES 日本語能力試験に関する情報
-
- **東京都「外国語による外国人相談窓口」**
〒 163-8001 東京都新宿区西新宿 2-8-1 東京都庁第一本庁舎 3 階 都民の声課
※英語による相談：平日 午前 9 時 30 分～正午、午後 1 時～ 5 時 TEL 03-5320-7744
-
- **弁護士会 外国人法律相談** <http://www.lccf.info/us/>
新宿総合法律相談センター 〒 160-0022 東京都新宿区新宿 3-1-22 NSO ビル 5 階
予約電話番号 (03)5312-5850
蒲田法律相談センター 〒 144-0052 東京都大田区蒲田 5-15-8 蒲田月村ビル 6 階
予約電話番号 (03)5714-0081
※在留資格、外国人に関する一般民事・商事、労働、刑事事件など日本法全般の相談
-
- **公益財団法人アジア学生文化協会** <http://www.abk.or.jp>
〒 113-8642 東京都文京区本駒込 2-12-13 TEL (03)3946-4121
※文化交流活動、宿舍の運営等
-

学校案内

ハリウッド大学院大学	44
関西大学 留学生別科	45
芝浦工業大学	46
京都外国語大学	47
吉備国際大学	48
ハリウッド美容専門学校	49
日本福祉教育専門学校	50
金沢福祉専門学校	51
東京デザイナー学院 / 東京クールジャパン / 大阪デザイナー専門学校 / 名古屋デザイナー学院 / 九州デザイナー学院	52
東京ビジュアルアーツ / ビジュアルアーツ専門学校・大阪 / 名古屋ビジュアルアーツ / 九州ビジュアルアーツ	53
東京スクール・オブ・ビジネス / 大阪ビジネスカレッジ専門学校 / 名古屋スクール・オブ・ビジネス / 九州スクール・オブ・ビジネス	54
東京観光専門学校 / 大阪観光専門学校 / 名古屋観光専門学校 / 九州観光専門学校	55
F S G カレッジリーグ	56
エール学園	57
大阪文化国際学校	58
赤門会日本語学校	59
A R C 東京日本語学校	60
千駄ヶ谷日本語学校	61
中央工学校附属日本語学校	62
東京ギャラクシー日本語学校	63
システム桐葉外語 / 九州デザイナー学院 日本語学科	64

ハリウッド大学院大学 Hollywood Graduate School of Beauty Business Hollywood University

http://www.hollywood.ac.jp/

所在地	〒106-8541 東京都港区六本木6-4-1 六本木ヒルズハリウッドビューティプラザ	〔交通アクセス〕 東京メトロ日比谷線、都営大江戸線「六本木駅」 駅徒歩3分／東京メトロ千代田線「乃木坂」 駅徒歩6分／東京メトロ南北線「麻布十番」 駅徒歩8分
TEL	+81-3-3408-5020	FAX +81-3-3423-6092
担当窓口	国際交流センター	メールアドレス：info@hollywood.ac.jp 担当者名：川島

■創立 2008年

■本校の特色

世界初のビューティビジネスで活躍するリーダーを生み出す大学院です。ビューティビジネス研究科では、高い学識をもつ研究者教授と、豊富な実務経験をもつ実務家教授との連携によってケーススタディを中心に教育を展開し、21世紀のビューティビジネスのリーダーとなる経営者、管理者、教育者を育てます。ビューティビジネス修士（専門職）（Master of Beauty Business）の学位が授与されます。

〔ハリウッド大学院大学の使命と目的〕

ハリウッド大学院大学は、教育基本法及び学校教育法のもと、建学の精神に則り、ビューティビジネスに関する学理及び応用を教授研究し、高度な専門職としての資質と専門的能力を培い、広く国際的視野に立って、社会の発展に貢献する有為なる人材を養成することを目的とする。

〔ハリウッド大学院大学研究科の目的〕

ハリウッド大学院大学研究科では、広い視野に立って精深な学識を授け、ビューティビジネスに造詣の深い、高度な専門職を担うための卓越した能力を培った経営者・管理者・指導者を育成することを目的とする。

■募集学科

	学科名	修業 年限	入学 時期	定員
修士課程	ビューティビジネス 研究科	2年	4月	40

■入学選考方法

筆記・面接

■願書受付期間

随時



■選考料 30,000円

■学費〈初年度納入金〉
1,532,000円

■学費の分納制度 あり（年2回）

■学校の奨学金制度 あり

■留学生の卒業後の進路（2017年度実績）
留学生の卒業生総数 40 名
就職 37 名（内、日本で就職 30 名）
進学 3 名

■アルバイト先紹介 あり

■宿舍の支援 あり

■インドネシア人在籍者（2018年度） 1 名

関西大学留学生別科

Kansai University Japanese Language and Culture Program Preparatory Course (Bekka)

(日本語・日本文化教育プログラム進学コース)

<http://www.kansai-u.ac.jp/ku-jpn/English/index.html>

所在地 〒565-0855 大阪府吹田市佐竹台1-2-20

[交通アクセス]

阪急電鉄千里線「南千里」駅下車
徒歩約5分

TEL +81-6-6831-9180 FAX +81-6-6831-9194

担当窓口 国際プラザグループ メールアドレス: ku-jpn@ml.kandai.jp

■創立 2012年

■本校の特色

2018年に創立132年を迎えた関西大学は、13の学部と13の大学院研究科、3つの専門職大学院、留学生別科をもつ日本屈指の私立大学で、1000人以上の留学生を含む約30,000人の学生が学んでいます。

関西大学は、新たな国際化構想の一環として2012年4月に開設した南千里国際プラザに留学生別科を設置しています。本別科は、本学の学部・大学院や日本国内の大学・大学院への進学を希望する外国人に対し、日本語・日本事情・日本文化などを教授する事を目的とし、原則として1年の教育課程です。本別科の特徴は以下の通りです。

①ICTを活用した最先端の独自カリキュラム ②来日前から実施する多彩な入学前教育 ③本学学部・研究科における推薦入学試験（一部を除く）④本学に進学する学生の入学金を半減 ⑤希望者全員が入寮できる学生寮（全室個室）⑥最新の設備を有する新築のキャンパス



■学費

入学初学期 415,000円

以降1学期につき 335,000円

■学費の分納制度 年2回

■学校独自の奨学金制度

関西大学国際交流助成基金 第4種奨学金
(1学期180,000円・年間10名)

■留学生の卒業後の進路（2017年度実績）

留学生の卒業生総数 120 名

就職 8 名 (内、日本で就職 8 名)

進学 65 名 帰国・その他 47 名

■宿舍の支援

留学生別科と同じ場所に最新設備を備えた留学生寮を併設

■インドネシア人在籍者（2017年度） 4 名

■その他・特記事項

南千里国際プラザ寮では、6～7室で構成するユニット毎にラウンジ・キッチンを設置し、入寮者同士が自然に交流できるよう設計しています。また、関西大学の学生がレジデント・アシスタント (Resident Assistant) として留学生と共に生活し、留学生の日常をサポートしています。

■募集学科

学 科 名	入学時期	定員
留学生別科日本語・日本文化教育プログラム進学コース（1年）	4月,9月	100

■入学選考方法

書類審査、面接

■願書受付期間

4月入学：9月上旬～10月上旬

9月入学：4月上旬～5月上旬

■選考料

20,000円

■入学選考日

4月入学：11月中旬 9月入学：6月中旬

芝浦工業大学 Shibaura Institute of Technology

http://www.shibaura-it.ac.jp/en/

所在地	〒135-8548 東京都江東区豊洲3丁目7-5	[交通アクセス] 東京メトロ有楽町線・ゆりかもめ「豊洲」駅から 徒歩7分/JR京葉線「越中島」駅から徒歩15分
TEL	+81-3-5859-7100 FAX +81-3-5859-7101	
担当窓口	入試部入試課 (Admission Section)	メールアドレス: nyushi@ow.shibaura-it.ac.jp

■創立 1927年

■本校の特色

「社会に学び社会に貢献する技術者の育成」を建学の精神に4学部16学科を設置。グローバル社会においても課題を発見し、解決策を提案できる「世界で活躍する技術者」を育成します。全国で37の大学が採択された文部科学省のスーパーグローバル創成支援事業においては、私立理工系大学の唯一の採択校となり、さまざまな取組みを実施。この採択事業において、本学はアジアの理工系大学のモデル大学となるべく、アジアに新たな理工系人材育成モデル「SHIBAURAモデル」を発信しています。また、一般財団法人日本語教育振興協会開催の「日本語学校の教職員が選ぶ留学生に勧めたい進学先 私大理系部門（日本留学AWARDS）」では2年連続入賞。留学生へのサポートが高く評価されています。

■募集学部・学科

修業年限：4年 入学時期：4月

学部名	学科名	定員	
工学部	機械工学科	115	
	機械機能工学科	115	
	材料工学科	105	
	応用化学科	105	
	電気工学科	105	
	電子工学科	105	
	情報通信工学科	105	
	情報工学科	115	
	土木工学科	105	
システム 理工学部	電子情報システム学科	115	
	機械制御システム学科	90	
	環境システム学科	90	
	生命科学科	生命科学コース	58
		生命医工学コース	57
数理科学科	75		
デザイン 工学部	デザイン 工学科	生産・プロダクトデザイン系	80
		ロボティクス・情報デザイン系	80
建築学部	建築学科	先進的プロジェクトデザインコース	30
		空間・建築デザインコース	105
		都市・建築デザインコース	105



■入学選考方法

書類選考及び面接

■願書受付期間

2018年11月1日(木)～12月1日(土)

■選考料 35,000円

■選考日 2019年1月13日(日)

■学費 初年次 1,672,080円 (2年次以降は入学金280,000円除く)

■学費の分納制度 あり(2回/年)

■学校独自の奨学金制度

出席率及び成績により規定額を減免
1年次：270,000円
2年次：270,000円～450,000円
3・4年次：300,000円～500,000円

■留学生の卒業後の進路(2017年度実績)

留学生の卒業生総数 53 名
就職 34 名 (内、日本で就職 22 名)
進学 8 名 就職活動継続中 2 名
その他 9 名

■アルバイト先紹介 あり

■宿舍の支援 あり

■インドネシア人在籍者(2018年度) 41 名

京都外国語大学 Kyoto University of Foreign Studies

<http://www.kufs.ac.jp/en/index.html>

所在地	〒615-8558 京都府京都市右京区西院笠目町6	[交通アクセス] 阪急「西院駅」から徒歩約15分／京都市営地下鉄「太秦天神川駅」から徒歩約13分
TEL	+81-75-322-6035	FAX +81-75-322-6241
担当窓口	入試センター	メールアドレス：nyushi@kufs.ac.jp

■創立 1947年

■本校の特色

京都外国語大学は1947年の学園創立以来、日本文化の中心地である京都を舞台に、多言語多文化教育を特色とした独自の教育プログラムを展開してきました。言語や人種の垣根を超えて人と人とがつながる国際的なキャンパスから、グローバルな視点を持つ多様な人材が生まれています。



■募集学部・学科

学 部 名	学 科 名	修業年限	入学時期	定員
外国語学部	日本語学科	4年	4月	50
国際貢献学部	グローバルスタディーズ学科	4年	4月	100
	グローバル観光学科	4年	4月	120
留学生別科		1年	4月 9月	50

■入学選考方法

書類審査、面接、筆記

※受験する学科によって異なる

■願書受付期間

2018年10月～2019年2月

※受験する学科によって異なる

■選考料

35,000円

■学費

外国語学部	[初年度納入金]	1,440,000円
国際貢献学部	[初年度納入金]	1,440,000円
留学生別科	[1学期]	410,000円
	[2学期]	700,000円

■学費の分納制度 あり（2回／年）

■学校独自の奨学金制度

学業成績優秀者で経済的理由により学費の納入が困難な私費外国人留学生（在留資格「留学」）に対して支援

■留学生の卒業後の進路（2017年度実績）

留学生の卒業生総数 43 名
就職 8 名（内、日本で就職 8 名）
進学 1 名 その他 34 名

■アルバイト先紹介 あり

校内での語学学習アシスタント等

■宿舍の支援 あり

本学学生寮（カレッジレジデンスA・B）

■インドネシア人在籍者（2018年度） 1 名

■その他 学費減免・入学金免除制度もあり。
詳細はホームページをご確認ください。

吉備国際大学 Kibi international University

http://kiui.jp/

所在地	〒716-8508 岡山県高梁市伊賀町 8	[交通アクセス]
TEL	+81-86-231-3600	FAX +81-86-231-3601
担当窓口	入試広報室	メールアドレス: koho@office.jei.ac.jp 担当者: 的場 嘉男 (Yoshio Matoba)

■創立 1990年

■本校の特色

本校ではKind (懇切丁寧な指導)、Individualized (一人ひとりの学生に応じた指導)、Basic (基本的な事項を踏まえて専門へ)、Intelligent (創意工夫をこらした指導) という4点を教育の基本方針に設定。これを“KIBIアプローチ”と呼んでいます。具体的には、少人数クラスによる徹底指導、学習意欲の向上とアイデンティティの確立 (自分さがし)、基礎・教養教育、キャリア教育 (社会人としての基本教育、インターンシップ)、専門教育 (専門職業人の育成) など。学生一人ひとりが国際的視野と豊かな人間性、確かな専門性を身につけ、オンリーワンの華が咲くよう全力でサポートします。

■募集学部・学科

※修業年限はすべて4年

学部名	学科名	入学時期	定員
社会科学部	経営社会学科	4,10月	60
	スポーツ社会学科	4月	80
保健医療福祉学部	理学療法学科	4月	40
	作業療法学科	4月	40
心理学部	心理学科	4,10月	40
	子ども発達教育学科	4,10月	40
アニメーション文化学部	アニメーション文化学科	4,10月	40
外国学部	外国学科	4月	50
農学部	地域創成農学科	4月	50
	醸造学科	4月	40



■入学選考方法

書類審査、日本語面接

■願書受付期間

2019年春募集 2018年9月21日～2019年1月7日

■選考料

(海外から受験する場合) 6,000円

■入学選考日

希望日程を考慮の上、個別に通知

■学費

理学療法学科、作業療法学科 1,296,000円
上記以外 700,000円 (本校と協定を結ぶ学校から入学する場合)

■学費の分納制度 あり

■留学生の卒業後の進路 (2017年度実績)

留学生の卒業生総数 35 名
就職 12 名 (内、日本で就職 5 名)
進学 9 名 その他 14 名

■宿舍の支援 あり

■アルバイト先紹介 あり

■インドネシア人在籍者 (2018年度) 33 名

ハリウッド美容専門学校 Hollywood University of Beauty & Fashion

http://www.hollywood.ac.jp/

所在地	〒106-8541 東京都港区六本木6-4-1 六本木ヒルズハリウッドビューティプラザ	〔交通アクセス〕 東京メトロ日比谷線、都営大江戸線「六本木駅」 駅徒歩3分／東京メトロ千代田線「乃木坂」 駅徒歩6分／東京メトロ南北線「麻布十番」 駅徒歩8分
TEL	+81-3-3408-5020	FAX +81-3-3423-6092
担当窓口	国際交流センター	メールアドレス：info@hollywood.ac.jp 担当者名：川島

■創立 1925年

■本校の特色

93年前の創立時から世界のファッションと美容の中心は映画の都ハリウッドでした。その最先端のファッションとヘア・メイク・ネイル・エステのトータルビューティを日本に広めたのがハリウッドビューティ専門学校です。創立以来、東京で数多くの“美の天使”が誕生しています。人を美しく幸福に導く一流のアーティストを育てるのが私達の誇りです。

真のビューティフルライフは、精神美、健康美、容姿美、服飾美、生活美、環境美へとステップアップすることで実現します。本校は、93年以上前の創立時から、この美の哲学を基本に、最先端のトータル美容とファッションを日本に広めたパイオニア校です。

■募集学科

	学科名	修業年限	入学時期	定員
美容科	高度専門課程	4年	4月	40
	専門課程	2年	4月	360
	通信課程	3年	4,10月	240
トータルビューティ科	ビューティアドバイザーコース	2年	4月	80
	エステティシャンコース	2年	4月	80
	ビューティベーシックコース	1年	4月	80

■入学選考方法

書類・面接・職業適性検査

■願書受付期間

AO入学 8月1日～

社会人・大学生入学 9月1日～

推薦入学 10月1日～／一般入学 11月1日～

■選考料 20,000円



■学費〈初年度納入金〉

美容科 高度専門課程	1,290,000円
専門課程	1,290,000円
通信課程	280,000円

トータルビューティ科

ビューティアドバイザーコース	1,290,000円
エステティシャンコース	1,290,000円
ビューティベーシックコース	760,000円

■学費の分納制度 あり（年2回）

■学校の奨学金制度

AOエントリー	50,000円免除
日本語学校校長推薦	50,000円免除

■留学生の卒業後の進路（2017年度実績）

留学生の卒業生総数	51名
就職	15名（内、日本で就職 5名）
進学	20名
その他	16名

■アルバイト先紹介 あり

■宿舎の支援 あり

■インドネシア人在籍者（2018年度） 1名

日本福祉教育専門学校 Japan Welfare Education College

http://www.nippku.ac.jp

所在地	〒169-0075 東京都豊島区高田3-6-15		〔交通アクセス〕 JR「高田馬場」駅から徒歩7分。
TEL	(日本) 0120-166-255 (海外) +81-3-3982-2511	FAX +81-3-3982-5133	
担当窓口	部署：入試広報課	担当者名：小谷	メールアドレス：nyushi@nippku.ac.jp

■創立 1986年

■本校の特色

福祉教育のパイオニア校として創立32周年を迎えた本校は、介護人材育成の先駆的な取り組みとしてオープン科目を開講しています。

「介護+a」をコンセプトとして、介護業界のトップランナーの方や企業と連携をしながら、これからの介護分野をリードする人材を育成するための授業を積極的に取り組んでいます。

また、留学生のサポートでは日本語の補講や留学生交流会を開催しています。クラス担任、日本語講師、留学生担当職員が、学習面から生活面まで一人ひとりの個性を大切に、日本での留学を充実したものにできるようにサポートしております。

■募集学科

学科名	修業年限	入学時期	定員
介護福祉学科	2年	4月	80

■入学選考方法

書類審査・面接・作文・日本語試験

■願書受付期間

2018年8月1日(水)～2019年3月31日(日)
定員になり次第締切

■選考料

10,000円



■学費

〈初年度納入金〉

介護福祉学科 117万1,500円

■学費の分納制度 あり (年2回)

※年3回以上の分納は個別対応いたします。

■学校の奨学金制度

留学生特別奨学金により15万円減免

■インドネシア人在籍者 (2018年度) 5名

■取得できる資格

介護福祉士国家試験受験資格

■日本語サポートプログラム

専属の日本語教師による日本語授業を行います。また、留学生が苦手とする科目を中心に、補講を実施します。

金沢福祉専門学校 Kanazawa Welfare College

http://www.k-fukushi.ac.jp/

所在地	〒921-8164 石川県金沢市久安 ^{ひさやす} 3-430	[交通アクセス] 北陸鉄道路線バス 久安南下車 徒歩1分/ 久安3丁目下車 徒歩3分
TEL	+81-76-242-1625	FAX +81-76-242-1663
担当窓口	部署：介護福祉学科	担当者名：前崎 ^{まえさき} メールアドレス：info@k-fukushi.ac.jp

■創立 1973年

■本校の特色

2018年4月より留学生の受入れを開始。現在、留学生の1期生が介護福祉学科で学んでいます。

本校は日本海側で最も歴史のある介護福祉士の養成校です。幅広い知識と確かな技術さらには豊かな人間力を身に付けた介護のスペシャリストを育てます。2500名を超える卒業生を福祉の現場へ輩出しており、将来就職先となる施設との信頼関係を築いています。実習前後には施設と密接な連携を取り、実習期間中も専任教員が巡回を行うなど、安心して実習へ臨める環境が整っています。また、就職指導も徹底しており、就職希望者の就職率は3年連続100%!しっかりとサポートいたします。

日本三名園である兼六園や金沢城などの観光地へアクセスも良く、日本の四季折々を感じられる金沢の伝統文化を楽しむことができるのも魅力です!



■募集学科

学科名	修業年限	入学時期	定員
介護福祉学科	2年	4月	40

■入学選考方法

書類審査・面接・作文

■願書受付期間

2018年10月1日～

■選考料

20,000円

■学費

初年度 1,110,000円

上記以外に、

実習費 40,000円 (年間)

国家試験対策費 40,000円 (年間)

諸経費 49,000円 (半期)

実習着代 約20,000円

国家試験受験料 15,300円 (2年次/平成30年度実績)
がかかります。

■学費の分納制度 あり (年2回)

■学校の奨学金制度

留学生特別奨励金：20～40万円 (2年間)

特待生制度：半期ごとに10万円

最大30万円 (2年間)

■アルバイト先紹介 あり

■宿舍の支援 あり

提携アパート、マンションを紹介します。

■インドネシア人在籍者 (2018年度) 2名

東京デザイナー学院 Tokyo Designer Gakuin College〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-11 <http://www.tdg.ac.jp>**東京クールジャパン** Tokyo Cool Japan〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-8-17 <http://www.tnw.ac.jp>**大阪デザイナー専門学校** Osaka Designer's College〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島2-3-20 <http://www.odc.ac.jp>**名古屋デザイナー学院** Nagoya Designer Gakuin College〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄5-1-3 <http://www.n-designer.net>**九州デザイナー学院** Kyusyu Designer Gakuin College〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-8-24 <http://www.kdg.ac.jp>

〔担当窓口〕 国際事業部 〔TEL〕 +81-3-5283-8186 〔メールアドレス〕 rinfo@adachi-gakuen.jp

《 デザイン系 》

■本校の特色

東京デザイナー学院は日本で一番最初にアニメーション教育を始めた学校です。創立55年の歴史を持ち、イラスト、グラフィック、まんが、映像、ファッションなどあらゆるデザインが学べる総合デザイン学校として、卒業生の多さ、知名度の高さを誇ります。

■募集学科

学科名	修業年限
①東京デザイナー学院	
グラフィックデザイン科	2年
映像デザイン科	2年
イラストレーション科	2年
マンガ科	2年
プロダクトデザイン科	2年
インテリアデザイン科	2年
建築デザイン科	2年
ファッションデザイン科	2年
メイクアップデザイン科	2年
デザイン研究科	1年
②東京クールジャパン	
ゲーム総合学科	2年
アニメ総合学科	2年
③大阪デザイナー専門学校	
ファッションデザイン学科	2年
特殊メイク学科	2年
フィギュア造形学科	2年
コミックイラスト学科	2年
インテリアデザイン学科	2年
インテリアコーディネート学科	2年
アニメーション学科	2年
マンガ学科	2年
CG・ゲームデザイン学科	2年
イラストレーション学科	2年
プロダクトデザイン学科	2年
グラフィックデザイン学科	2年
日本語学科 (留学生のみ)	2年

④名古屋デザイナー学院

ビジュアルデザイン学科	2年
マンガ学科	2年
ゲーム・CG学科	2年
ファッションデザイン学科	2年
メイク学科	2年
インテリアデザイン学科	2年
プロダクトデザイン学科	2年
アニメーション学科	2年

⑤九州デザイナー学院

マンガ学科	2年
ゲームクリエイター学科	2年
イラストレーション学科	2年
トイデザイン学科	2年
総合デザイン学科	2年
グラフィックデザイン学科	2年
ファッションデザイン学科	2年
インテリアデザイン学科	2年
日本語学科 (留学生のみ)	2年

■入学選考方法

書類選考、日本語筆記試験（日本語能力試験 N2 以上の方は免除）、面接試験、作文

■願書受付期間 2018年9月1日～

■選考料 20,000円

■学費（1年次総額）

①1,347,000円 ②1,247,000円 ③1,340,000円

④1,214,000円 ⑤1,119,000円

※学科・専攻によって教材費、研修費が別途必要です。

■学費の分納制度 あり 年2回

■学校の奨学金制度 あり

推薦基準を満たした方は、2年間で授業料から300,000円を免除

■アルバイト先紹介 あり

■宿舍の支援 学校と提携している学生寮やマンションを紹介。

■インドネシア人在籍者（5校合計／2018年度）

14名

東京ビジュアルアーツ Tokyo Visual Arts College〒102-0081 東京都千代田区四番町11 <http://www.tva.ac.jp>**ビジュアルアーツ専門学校・大阪** Visual Arts College Osaka〒530-0002 大阪府大阪市北区曽根崎新地2-5-23 <http://www.visual-arts-osaka.ac.jp>**名古屋ビジュアルアーツ** Nagoya Visual Arts College〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄5-11-11 <http://www.n-visual.net>**九州ビジュアルアーツ** Kyushu Visual Arts College〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-8-24 <http://www.kva.ac.jp>

〔担当窓口〕 国際事業部 〔TEL〕 +81-3-5283-8186 〔メールアドレス〕 rinfo@adachi-gakuen.jp

《 ビジュアル系 》

■本校の特色

大阪ビジュアルアーツは日本初の写真を学ぶ専門学校として創設され、その後52年の間に東京、名古屋、九州にも学校が作られました。現在では、写真以外に映画、テレビ、特殊メイク、編集、ダンスなど多分野に渡る教育を行い、エンタメ分野では誰もが知る学校になっています。

■募集学科

学科名	修業年限
①東京ビジュアルアーツ	
写真学科	2年
放送学科	2年
映画学科	2年
特殊メイク学科	2年
マスコミ・映像学科	2年
音響・コンサート学科	2年
サウンドクリエイター学科	2年
ミュージシャン学科	2年
俳優・タレント学科	2年
ダンス学科	2年
②ビジュアルアーツ専門学校・大阪	
声優学科	2年
音響芸術学科	2年
ミュージシャン学科	2年
放送・映画学科	2年
映像音響学科	2年
写真学科	2年
③名古屋ビジュアルアーツ	
ミュージシャン ヴォーカル学科	2年
ミュージシャン プレイヤー学科	2年
サウンドクリエイター学科	2年
声優学科	2年
俳優&タレント学科	2年
ダンサー学科	2年
写真学科	2年
音響学科	2年
TV 映画 動画 VFX学科	2年
④九州ビジュアルアーツ	
音響学科	2年
ミュージッククリエイター学科	2年
放送学科・映画学科	2年



CG映像学科	2年
声優学科	2年
アニメーション学科	2年
写真学科	2年
俳優学科	2年

■入学選考方法

書類選考、日本語筆記試験（日本語能力試験 N2 以上の方は免除）、面接試験、作文

■願書受付期間 2018年9月1日～

■選考料 20,000円

■学費（1年次総額）

- ①1,397,000円 ②1,385,000円 ③1,124,000円
④1,269,000円

※学科・専攻によって教材費、研修費が別途必要です。

■学費の分納制度 年2回

■学校の奨学金制度

推薦基準を満たした方は、2年間で授業料から300,000円を免除

■アルバイト先紹介

豊富な求人情報から紹介し、履歴書の書き方、面接の仕方も教えます。

■宿舎の支援

学校と提携している学生寮やマンションを紹介します。

■インドネシア人在籍者（4校合計/2018年度）

2名

東京スクール・オブ・ビジネス Tokyo School of Business College〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-56 <http://www.tsb-yyg.ac.jp>**大阪ビジネスカレッジ専門学校** Osaka Business College〒530-0004 大阪府大阪市北区堂島浜1-1-7 <http://www.obc.ac.jp>**名古屋スクール・オブ・ビジネス** Nagoya School of Business College〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄5-1-3 <http://www.nsb.ac.jp>**九州スクール・オブ・ビジネス** Kyushu School of Business College〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-8-24 <http://www.ksb.ac.jp>

〔担当窓口〕 国際事業部 〔TEL〕 +81-3-5283-8186 〔メールアドレス〕 rinfo@adachi-gakuen.jp

《 ビジネス系 》

■本校の特色

Adachi学園グループは社会人スキルとビジネススキルが身につく総合ビジネス校を東京・大阪・名古屋・九州にて展開しております。現在ビジネス、花道、店舗経営、スポーツ、ペットビジネスなどあらゆるビジネスの仕組みを習い、身につけることができる環境を整えております。留学生の就職率は100%というところも学校の特徴です。

■募集学科

学科名	修業年限
①東京スクール・オブ・ビジネス	
経営学科	2年・4年
オフィスビジネス学科	2年
ITビジネス学科	2年
ファッションビジネス学科	2年
フラワービジネス学科	2年
マスコミ出版・芸能学科	2年
スポーツビジネス学科	2年
医療ビジネス学科	2年
ショップビジネス学科	2年
ペットビジネス学科／ペットビジネス総合学科	2年・4年
②大阪ビジネスカレッジ専門学校	
スポーツ学科	2年
フラワーデザイン学科	2年
フラワービジネス学科	1年
マスコミ学科	2年
ファッションビジネス学科	2年
ペットビジネス学科	2年
雑貨ショップビジネス学科	2年
③名古屋スクール・オブ・ビジネス	
ペットビジネス学科	2年
ファッションビジネス学科	2年
ITビジネス学科	2年
総合ビジネス学科	2年
ビューティービジネス学科	2年
マスコミ広報学科	2年
キャリアサポート学科	1年
④九州スクール・オブ・ビジネス	
ペット学科	2年
トータルビューティ学科	2年
マスコミ広報学科	2年



フラワーコーディネート学科	2年
ファッションビジネス学科	2年
総合ビジネス学科	2年

■入学選考方法

書類選考、日本語筆記試験（日本語能力試験 N2 以上の方は免除）、面接試験、作文

■願書受付期間 2018年9月1日～

■選考料 20,000円

■学費（1年次総額）

- ①1,247,000円 ②1,180,000円 ③1,124,000円
④999,000円

※学科・専攻によって教材費、研修費が別途必要です。

■学費の分納制度 年2回

■学校の奨学金制度

推薦基準を満たした方は、2年間で授業料から300,000円を免除

■アルバイト先紹介

豊富な求人情報から紹介し、履歴書の書き方、面接の仕方も教えます。

■宿舍の支援

学校と提携している学生寮やマンションを紹介し
ます。

■インドネシア人在籍者（4校合計／2018年度）

6名

東京観光専門学校 *Tokyo Institute of Tourism College*
〒162-0843 東京都新宿区市谷田町3-21 <http://www.tit.ac.jp>

大阪観光専門学校 *Osaka Institute of Tourism College*
〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島2-3-11 <http://www.daikan.ac.jp>

名古屋観光専門学校 *Nagoya Institute of Tourism College*
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄5-11-29 <http://www.meican.net>

九州観光専門学校 *Kyushu Institute of Tourism College*
〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-8-24 <http://www.kyukan.ac.jp>

〔担当窓口〕 国際事業部 〔TEL〕 +81-3-5283-8186 〔メールアドレス〕 rinfo@adachi-gakuen.jp

《 観光系 》

■本校の特色

東京観光専門学校をはじめ、創立52年のなかで旅行、航空、鉄道、通訳、ホテルなど様々な領域に多数の卒業生を輩出しています。東京、大阪のような大都市はもちろん、箱根、富士山などの観光地でも卒業生が活躍しています。母国に帰って、身につけた世界に誇る「日本のおもてなし」を母国で広げる学生も少なくありません。2020

■募集学科

学科名	修業年限
①東京観光専門学校	
ホテル学科	2年
旅行学科	2年
観光ビジネス学科	2年
エアラインサービス学科	2年
おもてなしビジネス学科	2年
カフェサービス学科	2年
ブライダル学科	2年
鉄道サービス学科	2年
葬祭ディレクター学科	2年
②大阪観光専門学校	
ブライダル学科	2年
鉄道サービス学科	2年
エアポート学科	2年
グローバル語学学科	2年
トラベル学科	2年
ブライダルビューティ学科	2年
フラワーサービス学科	2年
ホテル学科	2年
③名古屋観光専門学校	
ブライダルビジネス学科	2年
ホテル学科	2年
旅行学科	2年
航空ビジネス学科	2年
鉄道交通学科	2年
④九州観光専門学校	
ブライダル&ウェディング学科	2年
ホテル学科	2年
エアライン学科	2年
スイーツ&カフェ学科	2年
鉄道サービス学科	2年
旅行・観光サービス学科	2年

年の東京オリンピックに向けて活躍できる人材を輩出できるように、より質の高い教育を提供していきます。

■入学選考方法

書類選考、日本語筆記試験（日本語能力試験 N2 以上の方は免除）、面接試験、作文

■願書受付期間 2018年9月1日～

■選考料 20,000円

■学費（1年次総額）

①1,365,000円 ②1,270,000円 ③1,124,000円
④999,000円

※学科・専攻によって教材費、研修費が別途必要です。

■学費の分納制度 年2回

■学校の奨学金制度

推薦基準を満たした方は、2年間で授業料から300,000円を免除

■アルバイト先紹介

豊富な求人情報から紹介し、履歴書の書き方、面接の仕方も教えます。

■宿舎の支援

学校と提携している学生寮やマンションを紹介し、ます。

■インドネシア人在籍者（4校合計/2018年度）

4名



FSGカレッジリーグ FSG College League

http://fsg-cl.jp

所在地	〒963-8811 福島県郡山市方八町2-4-1	[交通アクセス]
TEL	+81-24-941-1110	FAX +81-24-956-0023
担当窓口	部署：FSG 国際部	担当者名：高澤 祐一郎
		メールアドレス：international@fsg.gr.jp

■創立 1984年

■本校の特色

FSGカレッジリーグは東北地方にある日本最大級の専門学校グループです。多くの教育実績と充実の学習環境以外にも独自の資格取得・就職サポート体制で学生一人ひとりをバックアップしています。また、学校・地元企業・地域社会との連携により、郡山を第2の故郷と思ってもらえるようなきめ細かなサポートを行っています。

授業は日本語のレベルに合わせて学ぶことができ、世界で活躍できる知識と技術を身に付けられます。また、トランクひとつで入学できる、さまざまなフォロー体制があり、留学生は日本滞在中100%の安心サポートを受けることができます。

観光を学ぶインドネシア人留学生は、東京ベイホテルズに就職内定しました。

■募集学科

学科名	修業年限	入学時期	定員
日本語科	2年 1.5年	4月 10月	50
国際ホテル・ツーリズム科	3年	4月	25
国際自動車科	3年	4月	25
介護福祉学科	2年	4月	40
国際IT・ゲーム科	3年	4月	20
国際ビューティ・コスメティック科	3年	4月	20

■入学選考方法 筆記試験・面接試験

■願書受付期間

2018年10月1日(月)～2019年3月20日(水)

■選考料 20,000円

■学費(初年度総額)

日本語科4月生 715,000円

国際ホテル・ツーリズム科 792,000円

介護福祉学科 894,000円

国際自動車科、国際IT・ゲーム科 850,000円



国際ビューティ・コスメティック科 約950,000円

※国際IT・ゲーム科は11月末までに出願の方は200,000円免除

■学校の奨学金制度

[ふくしま特待生制度]

N2以上の優秀な学生に対し最大学費全額免除

ランクに合わせて半額免除、150,000円免除もあり

■留学生の卒業後の進路(2018年3月実績)

留学生の卒業生総数 24名

就職 23名(そのうち日本で就職 23名)

その他 1名

■アルバイト先紹介

日本語のレベルに合わせて、さまざまな種類のアルバイトから選択する事ができます。入学してから3週間以内に紹介します。

■宿舍の支援

すべて学校契約のアパート。保証人不要。

家具家電を無料貸与。

■インドネシア人在籍者(2018年度) 1名

■その他

2017年の就職率97%

- ・担任の先生、専属の就職担当者がサポートします。
- ・履歴書作成、面接試験対策などの就職指導を行います。
- ・インターンシップ制度による企業研修があります。
- ・留学生就職情報を提供します。

所在地	〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中3-13-1	[交通アクセス] 大阪メトロ御堂筋線「なんば」駅から 徒歩5分
TEL	+81-6-6647-0078	FAX +81-6-6647-6921
担当窓口	部署：入学支援室	担当者名：田中 環美 メールアドレス：jls@ehle.ac.jp

■創立 1967年

■本校の特色

学校法人エール学園は大阪市の中心部、難波にある日本語学校および専門学校です。日本語教育では、N1, N2に合格させることを目標としています。EJU対策クラスも設置、長年培った進学の実績や豊富な指導経験を用いて、留学生を京都大学、大阪大学など国公立の大学、大学院、名門私立大学に合格させています。メンター制度を導入しており、定期的な面談のほか、進路相談、論文・面接の指導など徹底的な個人指導を受けることができます。また付設の専門課程の就職関連のコースでは、インターシップ制度を採用し、コンラッドホテル、JTB西日本などへの就職実績があります。「なりたい自分、つくす自分」は当校のミッションを表した言葉ですが、常に他者を意識し、他者の役に立つ人材の育成を目指しております。

■募集学科

学科名	修業年限	入学時期	定員
日本語教育学科 2年コース	2年	4月	90
日本語教育学科 1年コース	1年	4月	100
日本語教育学科 1.5年コース	1.5年	10月	180
専門課程 応用日本語学科	1年 2年	4月	15
専門課程 国際ビジネス学科	1年 2年	4月	10
専門課程 国際コミュニケーション学科	2年	4月	10

■入学選考方法 書類審査・面接

■願書受付期間

4月入学 2018年9月1日～11月30日
10月入学 2019年3月1日～5月31日



■選考料 20,000円

■学費

入学金 70,000円
諸費用 35,000円/85,000円
授業料 前期(6カ月) 360,000円
授業料 後期(6カ月) 360,000円

■学費の分納制度 あり(年2回)

■奨学金制度

学内選抜によりJASSO奨学金(48,000円/月)を受けることができます。

■留学生の卒業後の進路(2017年度実績)

留学生の卒業生総数 558 名
就職 80 名(内、日本で就職 74 名)
進学 385 名 その他(就活中含む) 93 名

■アルバイト先紹介 あり

飲食店、ドラッグストアなどでの販売、ホテル清掃、倉庫での荷物の仕分けなど

■宿舍の支援 あり

徒歩および自転車通学圏内に学校宿舍があります

■インドネシア人在籍者(2018年度) 35 名

■その他

全日制/前身は大学受験対策のための予備校/学内でEJU, JLPTなどのオリジナル模試を実施

http://japanese.ac.jp

住所：〒530-0035 大阪府大阪市北区同心 2-11-12

Tel：+81-6-6882-1435 Fax：+81-6-6882-1439

交通アクセス JR環状線「天満」駅または
地下鉄堺筋線「扇町」駅から徒歩5分

担当者名：井上みゆき メールアドレス：obkg@japanese.ac.jp

■創立 1985年

■本校の特色

大阪文化国際学校は1985年に開校。長い歴史と進学率100%を誇ります。豊富な日本語教育の経験が自慢。教師は定期的な研修や研究会を通じ、日々さらなる日本語教授法の研究と技術向上に努めています。また厚生労働省から無料職業紹介の許可を得ているので、日本での就職を目指せます。2年目から就職コースのクラスに入り、ほぼ100%就職しています。

インドネシア語ができる井上みゆき副校長とインドネシア人スタッフがいるので、両親とのコミュニケーションも日本での生活の全ても完全に助けられます。また、大学、大学院進学の際の相談、翻訳もすべて当校でできます。

■募集学科

学科名	修業年限	入学時期	定員
進学2年	2年	4月	160
進学1年9か月	1.9年	7月	120
進学1年6か月	1.5年	10月	100
進学1年3か月	1.3年	1月	80
一般1年	1年	4月	40
短期コース	1~3か月	随時	

■学費

初年度納入金額合計：¥760,000（入学金込）

以後¥160,000／1年3か月コース

¥320,000／1年6か月コース

¥480,000／1年9か月コース

¥640,000／2年コース

短期コース 入学金 30,000円

授業料 50,000円×1,2,3カ月



■入学選考方法

書類選考、面接試験

■願書受付期間

入学希望月の5か月前まで

■選考料 20,000円

■学費の分納制度 年2回

■学校独自の奨学金制度 各種あり

■留学生の卒業後の進路（2017年度実績）

留学生の卒業生総数 113 名就職 10 名（内、日本で就職 10 名）進学 98 名

■アルバイト先紹介 あり（レストラン等）

OBKGは、すでにくつつかのアルバイト紹介会社と提携しています。

■宿舎の支援 あり（本校学生寮）

■インドネシア人在籍者（2018年度） 209 名

■その他・特記事項

OBKGは、日本全国の大学・日本語学校の中で、一番インドネシアの学生が多く、常時150名以上のインドネシア人が勉強している学校です。インドネシア人の進学率、日本企業への就職率も、全国で1番です。学生の国籍は、アジアの国々だけでなく、フランスなどのヨーロッパも増え、校内で文化交流もさかんです。

赤門会日本語学校 Akamonkai Japanese Language School

http://www.akamonkai.ac.jp/

所在地	【本校】〒116-0014 東京都荒川区東日暮里6-39-12 【日暮里校】〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-54-4	【交通アクセス】 【本校】JR、京成本線、日暮里・舎人ライナー「日暮里」駅から徒歩10分 【日暮里校】「日暮里」駅から徒歩4分
TEL	【本校】81-3-3806-6102 FAX 【本校】81-3-3806-5559 【日暮里校】81-3-3806-6106 FAX 【日暮里校】81-3-3806-6223	
担当窓口：マーケティング部 メールアドレス：suzuki@akamonkai.ac.jp 担当者：鈴木千尋 (Chihiro Suzuki)		

■創立 1985年

■本校の特色

赤門会日本語学校は1985年に設立された伝統ある日本語学校で、東京・日暮里に2つのキャンパスと複数の寮を保有し、50以上の国や地域から約1,700名の学生が在籍しています。一般・進学コースからビジネス就職クラス、短期聴講コース、サマープログラムなど、さまざまな種類とレベルのクラスを展開しており、学生の目的やレベルに応じて効果的な学習が可能です。24時間使える自習室、6カ国語対応のスタッフ、奨学金、アルバイト紹介など学習環境・サポート体制も充実しています。入学者が目標を達成できるよう、全教職員が全力で支え、世界で活躍できる人材育成を目指しています。

■募集学科

学科名	修業年限	入学時期	定員
一般留学コース	1年 1年3ヶ月 1年6ヶ月 1年9ヶ月 2年	4, 7, 10, 1月	1490
準備教育課程	1年6ヶ月 2年	4,10月	560
ビジネス就職クラス	6ヶ月 1年	4,10月	未定
短期聴講コース	3ヶ月	4, 7, 10, 1月	未定

■入学選考方法

書類選考、面接（必要な場合）

■願書受付期間

4月生：2018年9月1日～

7月生：2018年12月1日～

10月生：2019年3月1日～

1月生：2019年6月1日～

（定員になり次第締め切り）



■選考料 20,000円

■学費

一般留学コース（1年～2年）

748,000円～1,428,000円

準備教育課程（1年6ヶ月～2年）

1,163,000円～1,528,000円

ビジネス就職クラス（6ヶ月～1年）

473,000円～878,000円

短期聴講コース（3ヶ月）

180,000円

■学費の分納制度 年2回

■奨学金制度 あり

■留学生の卒業後の進路（2017年度実績）

留学生の卒業生総数 581名

就職 62名 進学 384名

■アルバイト先紹介 あり

■宿舍の支援 学生寮あり

■インドネシア人在籍者（2018年4月現在）

9名（短期生含む）

〔所在地〕 〒112-0004 東京都文京区後楽2-23-10

〔TEL〕 +81-3-5804-5811 〔FAX〕 +81-3-5804-5814

〔交通アクセス〕

JR、都営地下鉄大江戸線、東京メトロ東西線・有楽町線・南北線「飯田橋」駅 徒歩8分

〔担当窓口〕 事務局 メールアドレス: tokyo@arc.ac.jp (担当者) 原田

■創立 2017年

■本校の特色

ARCでは通常の日本語クラスのほかに、大学・大学院進学・日本での就職など目標に合わせたクラスがあり、経験豊かな講師とスタッフが皆さんの夢の実現をサポートします。学生一人一人への丁寧な進学指導で進学希望者の進学率は100%です。

また、アークの授業は"コミュニケーション能力"を最重要視しています。

どんなに文法や単語を覚えても、実際の会話のなかで使いこなせなければ学ぶ意味がありません。初級・中級・上級、どんなレベルでも、その段階で使える日本語でしっかりとコミュニケーションが取れることを目指します。

■募集学科

学科名	修業年限	入学時期
一般留学コース	2年	4月
	1年9か月	7月
	1年6か月	10月
	1年3か月	1月
	1年	4月
集中日本語コース	3か月	4,7,10,1月

■入学選考方法

書類審査、面接

■願書受付期間

2019年1月生：2018年9月7日まで

2019年4月生：2018年11月14日まで

2019年7月生：2019年2月下旬まで



■学費

〔一般留学コース〕 選考料：30,000円
 入学金：70,000円
 授業料：360,000円／6か月
 720,000円／1年

〔集中日本語コース〕 入学金：10,000円
 授業料：180,000円／3か月

■学費の分納制度 年2回

■留学生の卒業後の進路 (2018年3月実績)

留学生の卒業生総数 300 名
 就職 46 名 (そのうち日本で就職 46 名)
 進学 233 名
 その他 21 名 (母国での就職含む)

■アルバイト先の紹介

あり (レストラン、居酒屋、運送会社など)

■宿舍の支援

要望に合わせてシェアハウス等を紹介いたします。

■インドネシア人在籍者 (2018年度) 17 名

■その他・特記事項

学校では30か国以上の国から来た学生と一緒に勉強しています。学校法人のため、通学定期券を購入することができます。東京校の他に、ARCグループ校として新宿校、大阪校、京都校があります。

千駄ヶ谷日本語学校 Sendagaya Japanese College

https://www.jp-sjs.ac.jp/id

所在地 〒161-0033 東京都新宿区下落合 1-1-6

〔交通アクセス〕

JR 山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線
「高田馬場」駅 徒歩 5分

TEL 81-3-5337-7001 FAX 81-3-5332-6696

担当窓口 留学生部学生課 メールアドレス：info@jp-sji.org 担当者：容 美姫 (Yung Mei Kay)

■創立 1975年

■本校の特色

千駄ヶ谷日本語学校は、40年以上の歴史を誇る日本語学校です。現在は1,000人を超える学生が所属しており、50以上のクラスがあるため、自分のレベルに合ったクラスで学ぶことができます。また、文部科学省指定の準備教育課程であることから、各国の教育制度に基づき教育年数が12年に満たない場合でも、本コースを修了することにより日本の大学・専門学校への入学資格を得ることができます。入学試験合格はもちろん、進学後の授業に積極的に参加できるための日本語の応用力、表現力、論理的思考力を養うことができます。さらに大学・専門学校卒業後の進路にも目を向け、ビジネスシーンを含めた様々な授業が用意されています。

千駄ヶ谷日本語学校は、あなたの夢をかなえます。

■募集学科

学科名	修業年限	入学時期	定員
準備教育課程	2年	4月	724
準備教育課程	1.5年	10月	604

■入学選考方法

書類審査、面接等

■願書受付期間

4月期生 前年9月1日～

10月期生 2月1日～(定員になり次第締切り)



■選考料 20,000円

■学費

・初年度納入金合計 796,000円

■奨学金制度

学内、学外の奨学金制度があります。
詳しくはお問合せください。

■留学生の卒業後の進路 (2017年度実績)

留学生の卒業生総数 751 名
就職 38 名 (そのうち日本で就職 38 名)
進学 550 名 その他 163 名

■宿舎の支援 本校学生寮あり

■インドネシア人在籍者 (2018年度) 2 名

■その他・特記事項

インドネシア語のわかるスタッフがいます。
イスラム学生に必要な礼拝スペースを用意しています。
毎週金曜日には合同礼拝を行っています。

所在地	1-4-8 Higashitabata, Kita-ku, Tokyo 114-0013	〔交通アクセス〕 JR 山手線、京浜東北線「田端」駅 北口徒歩 5 分
TEL	81-3-3895-1909 FAX 81-3-3895-1910	
担当窓口	メールアドレス：info@chuo-j.ac.jp SKYPE ID：chuo2010	

■創立 2010年

■本校の特色

本校は1909年に設立された学校法人中央工学校に附属する日本語学校で、卒業後にグループの中央工学校、中央工学校OSAKA、中央動物専門学校へ有利に進学することができます。学校があるJR田端駅へは2つの国際空港から乗車時間30分台で、駅からは徒歩5分。本校は学校法人の認可校なので、割安な通学定期券の購入が可能で、都内のどんな場所への移動も大変便利です。学費には健康診断や傷害保険料、多彩な校外学習、教科書、教材などの料金が含まれています。大きなロビーや広い教室など、校舎1人当たりの面積は日本語学校最大級で、ゆったりとした環境で学習が出来、充実した学生生活を安心して送ることができます。

■募集学科

学科名	修業年限	入学時期	定員
進学2年コース	2年	4月	74
進学1年9か月コース	1年9か月	7月	50
進学1年6か月コース	1年6か月	10月	60
進学1年3か月コース	1年3か月	1月	40

■入学選考方法

書類選考、面接、他

■願書受付期間

入学希望時期によって書類の受付期間が異なります。出願の時期（募集期間）はホームページや募集要項等をご確認下さい。



■選考料 20,000円

■学費

- ・入学時 720,000円
(2019年度は入学金免除で670,000円)
- ・1年後、進学2年コース 665,000円
 - 進学1年9か月コース 505,000円
 - 進学1年6か月コース 335,000円
 - 進学1年3か月コース 175,000円

■奨学金制度

成績優秀者及び皆勤賞

■留学生の卒業後の進路（2017年度実績）

留学生の卒業生総数 63 名
就職 1 名（そのうち日本で就職 1 名）
進学 47 名 帰国 15 名

■アルバイト先の紹介

運送会社、洋菓子詰め合わせ、など

■宿舎の支援 あり

学校直営の学生寮

東京ギャラクシー日本語学校 Tokyo Galaxy Japanese Language school

<https://www.tokyogalaxy.ac.jp/>

所在地 〒104-0033 東京都中央区新川1-15-13

〔交通アクセス〕

東京メトロ東西線・日比谷線「茅場町」駅
徒歩5分
JR京葉線「八丁堀」駅徒歩8分

TEL 81-3-6280-5830 FAX 81-3-6280-5868

担当窓口：入学相談窓口 メールアドレス：info@tokyogalaxy.ac.jp 担当者：青田 正禎

■創立 1986年

■本校の特色

2008年に東京都知事認可各種学校として認可され、質の高い教育を提供しています。

多彩な科目が用意された選択科目をはじめ、進学、就職、日本語のブラッシュアップ等の様々な学生のニーズに応えられるカリキュラムを運営しています。特別進学クラスでは、高い合格率で国立・私立の有名校への進学を勝ち取っています。受験指導担当者が個別に懇切丁寧に進学に必要な勉強や手続きについて指導をします。

ビジネス日本語クラスでは、敬語はもちろんのこと、仕事の多様なニーズにも対応できるように日本の文化・商習慣を深く学びながら、実践的なコミュニケーション力を養います。

速習クラスはやる気に溢れた学生の意欲に応えられるよう早い学習ペースを維持しながら、特別進学クラスやビジネス日本語クラス等に円滑な移行ができるように工夫されています。非漢字圏の学生のためのオーラルアプローチクラスは中級レベルへの移行を円滑にします。

また、文部科学省指定の準備教育課程も併設しており、初級レベルから進学準備にしっかりと取り組むことも可能です。

■募集学科

学科名	修業年限	入学時期	定員
レギュラーコース	2年, 1年	4月	630
	1年9ヵ月	7月	
	1年6ヵ月	10月	
	1年3ヵ月	1月	
準備教育課程	2年	4月	150
	1年6ヵ月	10月	



■入学選考方法 書類審査、面接等

■選考料 20,000円

■学費

初年度納入金合計

- ・レギュラーコース 738,000円
- ・準備教育課程 778,000円

■奨学金制度

学内、学外の奨学金制度があります。
詳しくはお問合せください。

■留学生の卒業後の進路（2017年度実績）

留学生の卒業生総数 306名
就職 65名（そのうち日本で就職 45名）
進学 213名 その他 28名

■宿舎の支援 学生寮あり

■アルバイト先紹介

情報を掲示。アルバイトのアドバイザーがいます。

■その他・特記事項

学校がある中央区は日本橋、銀座、兜町、築地など江戸時代からの歴史と伝統と、最新の文化が共存しています。そんな街の魅力を十分に感じながら日本語を学ぶことができます。

システム桐葉外語 System Toyo Gaigo Japanese Language School

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町3-11 <http://www.systemtoyo.com>

九州デザイナー学院 日本語学科 Kyusyu Designer Gakuin College Japanese Language Course

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-8-24 <http://www.kdg.ac.jp>

〔担当窓口〕 国際事業部 〔TEL〕 +81-3-5283-8186 〔メールアドレス〕 rinfo@adachi-gakuen.jp

《 日本語 》

■本校の特色

システム桐葉外語は全国に専門学校を展開するAdachi学園グループが設置する日本語学校です。新宿・池袋・秋葉原など人気スポットにも直接アクセスできる都心にあり、通学やアルバイトにも便利です。有名大学や大使館も多く集まる場所なので、文教地区として学びの雰囲気があふれています。主に大学、大学院進学を目的に日本語能力試験N1レベルを目指す日本語総合コースと、日本語のほかにアニメ、デザイン、ゲームなどAdachi学園グループ専門学校の授業を取り入れた専門実践コースがあります。実践コースでは①アニメ・マンガ・イラスト・ゲームの日本語コース②観光・ホテルサービス日本語コース③経営・ITビジネス日本語コース④ファッション・エンターテイメント日本語コースなど、各コースに特化した授業内容を学生本人が選択し、専門的な日本語と知識を身につけることが出来ます。就職コースは、習得した日本語をすぐに活かして、日本や母国で就職したい方向けのコースです。その他、日本人学生との交流会や着付け体験など、多彩なアクティビティを通じて日本文化を深く理解できます。

九州デザイナー学院の日本語学科は、大学や専門学校に進学することを目的に、2年間の学習で全員が日本語能力試験N2以上レベルを目指します。この学校も、日本語学習のみならず専門学校の履修科目を選択して学べる、素晴らしい環境が整っております。

■募集学科

学科名	修業年限	入学時期
(システム桐葉外語) 専門実践コース 日本語総合コース 就職コース	1年、2年	4月
	1年9か月	7月
	6か月、1年6か月	10月
(九州デザイナー学院) 日本語学科	2年	4月

■入学選考方法 書類選考、面接



■願書受付期間

(システム桐葉外語) 入学月の7か月前から2か月間
(九州デザイナー学院 日本語学科) 2018年9月1日～

■選考料

(システム桐葉外語) 25,000円
(九州デザイナー学院 日本語学科) 30,000円

■学費 (卒業まで)

(システム桐葉外語) ※選考料含む
2年 1,411,000円 / 1年9か月 1,254,100円
1年 777,000円 / 6か月 465,000円
(九州デザイナー学院 日本語学科)
2年 1,433,140円

■アルバイト先の紹介

アルバイトの探し方、面接の受け方、履歴書の書き方を指導しています。

■宿舍の支援

学校と提携している学生寮やマンションを紹介するほか、希望に沿った住居探しの相談も行っています。入居時の連帯保証人に学校が代わりになることも可能です。

■その他・特記事項

卒業後、Adachi学園グループの専門学校へ進学した場合、留学生特別奨学金制度(2年間で30万円の授業料免除)、また内部進学特典(専門学校入学金15～20万円免除)が適用され、出願料も免除されます。

■インドネシア人在籍者 (システム桐葉外語/2018年度) 1名

日本の窓口® Gateway to Japan

Panduan Belajar Ke Jepang 2019

Edisi Pertama

Cetakan Pertama, 1 Oktober 2018

Produksi / Publikasi

PERSADA

Jl. Radin Inten II Pondok Kelapa, Duren Sawit Jakarta Tlmur 13450

(021) 8647373, Fax : 8690241 <http://www.sadanet.or.id/ind/index.html> info@sadanet.or.id

Universitas Darma Persada

Jl. Raden Inten II (Terusan Casablanca) Pondok Kelapa, Duren Sawit Jakarta Tlmur 13450

(021) 8649051/55, Fax : 8649052 <http://www.unsada.ac.id/>

International Person Exchange Support Association (IPESA)

4-5-15-203 Sendagaya, Shibuya-ku, Tokyo, JAPAN 151-0051

Tel. +81-3-6455-5474 Fax. +81-3-6455-5387

<http://www.ipesa.org>